



第2回 神奈川県景況感調査

(観光DI調査)

—2023年11月 速報—

目次

調査目的・概要 Page 4

回答者属性 Page 6

調査結果

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感 Page 10

2. 来年2024年の景気見通し Page 22

3. 人材確保に関する状況 Page 31

4. オーバーツーリズムの状況 Page 40

5. 旅行者の増減と動向 Page 47

1. 調査目的・概要

調査目的・概要

1. 調査目的

- 県内各地域の事業者の景況感と課題・問題点を把握するため、インターネットを媒体としたアンケート調査を実施する。
- 県内各地域の事業者の景況感や課題などを把握することで、優先的な取組み課題をかながわDMOが把握し、同時に神奈川県に共有することで、県と一体での神奈川県内の観光振興の推進を目指す。

2. 調査概要

調査名 : 第2回 神奈川県 景況感アンケート
調査対象 : 神奈川県下の各観光協会に所属する事業者
調査内容 : 現在の景況感等に関するアンケート
回答方法 : インターネット上のアンケートフォームで回答
 : 無記名アンケート
回答期間 : 2023年10月30日(月)～11月9日(木)
配布件数 : 約3,229件 ※内267件(8.3%)は郵送対応
回収率 : 8.8%
回答件数 : 283件

2. 回答者属性

回答者属性

図)所在地

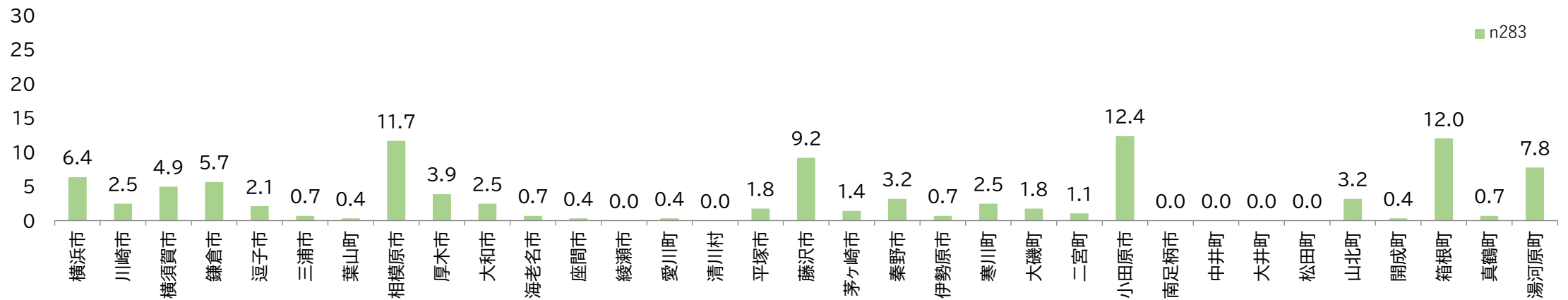
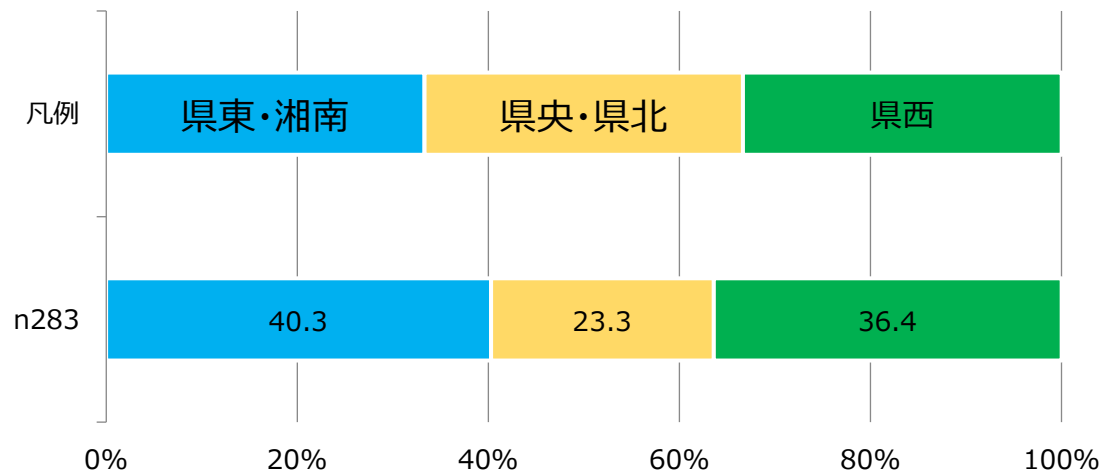


図)所在地 → エリア集約



【県東・湘南】

- 横浜市,川崎市,横須賀市,鎌倉市,逗子市,三浦市,葉山町,平塚市,藤沢市,茅ヶ崎市,寒川町,大磯町,二宮町

【県央・県北】

- 相模原市,厚木市,大和市,海老名市,座間市,綾瀬市,愛川町,清川村,秦野市,伊勢原市

【県西】

- 小田原市,南足柄市,中井町,大井町,松田町,山北町,開成町,箱根町,真鶴町,湯河原町

※一部では各地域を下記のエリアで集約して集計している。

回答者属性

図)業種

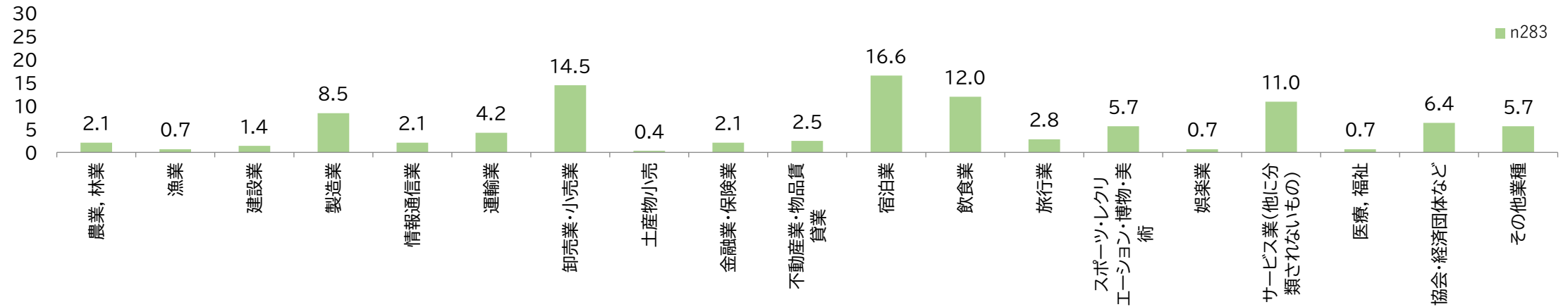
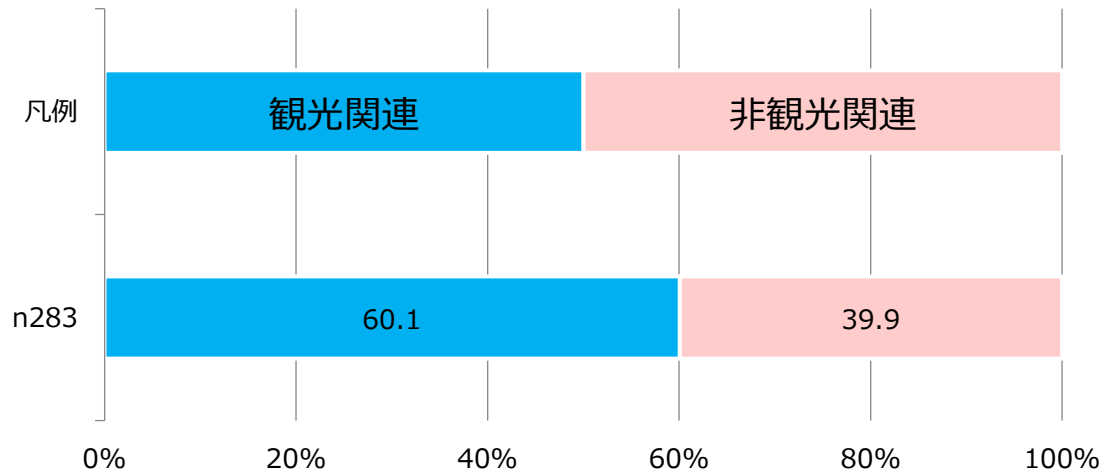


図)観光関連事業者



- 卸・小売り、宿泊、飲食サービスからの回答が多い結果であった。
- 各地域の観光協会の会員事業者を対象とした調査であり、全体の6割超を観光関連の事業者として集計している（収益の多くが観光客由来であるという自己判断による）。
- 回答企業の業種構成は前回と同様で、大きな変化はない。

回答者属性

図)従業員数 ※企業規模

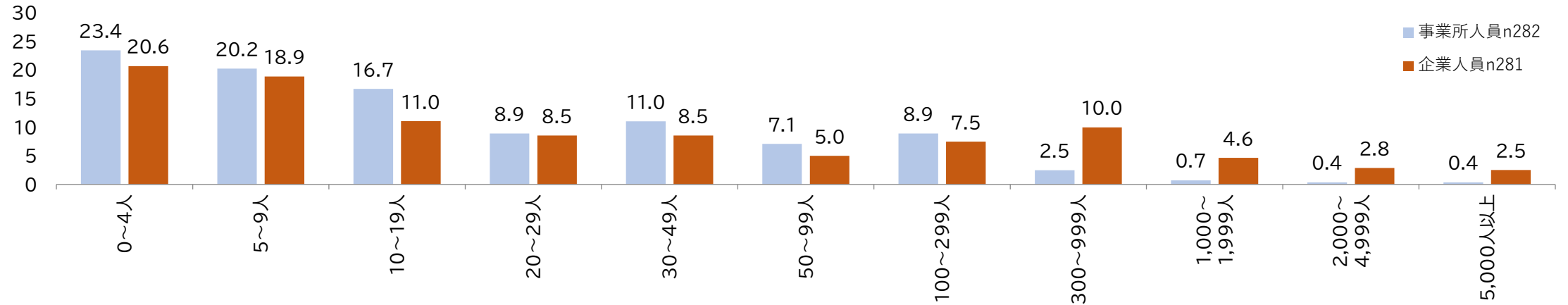
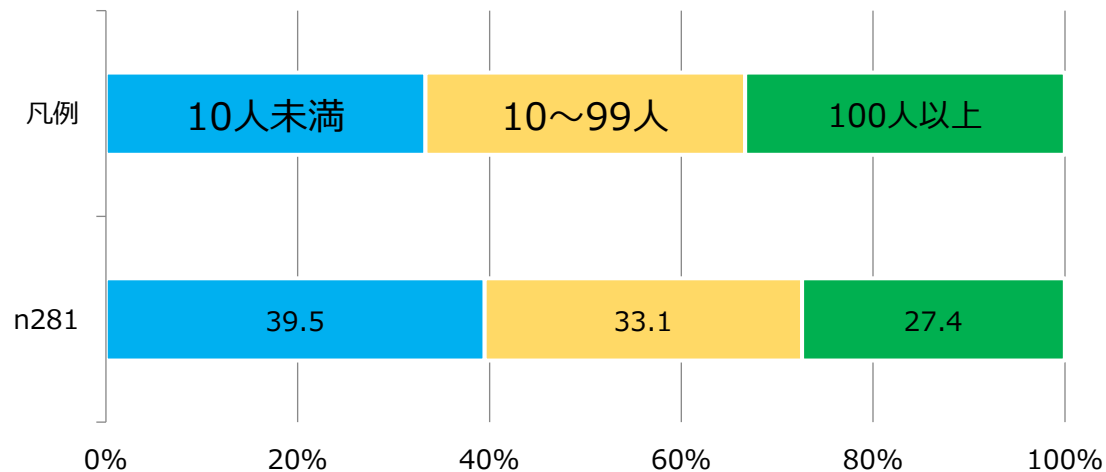


図)企業人員 → 集約



- 調査では、事業所ベースで従業員（アルバイト含む）30人未満が約7割であり、100人を超える大規模事業所は1割程度である。
- 企業ベースでは10人未満の企業が約4割であり、一方で従業員300人を超える大企業も3割弱の回答を得ている。
- 回答企業規模の構成は前回と同様で、大きな変化はない。

3. 調査結果(速報)

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

Q. 貴事業所が属する地域での「業界の現在の景気（2023年7月~9月について）」は、良いと思いますか、悪いと思いますか？

図)地域別の状況

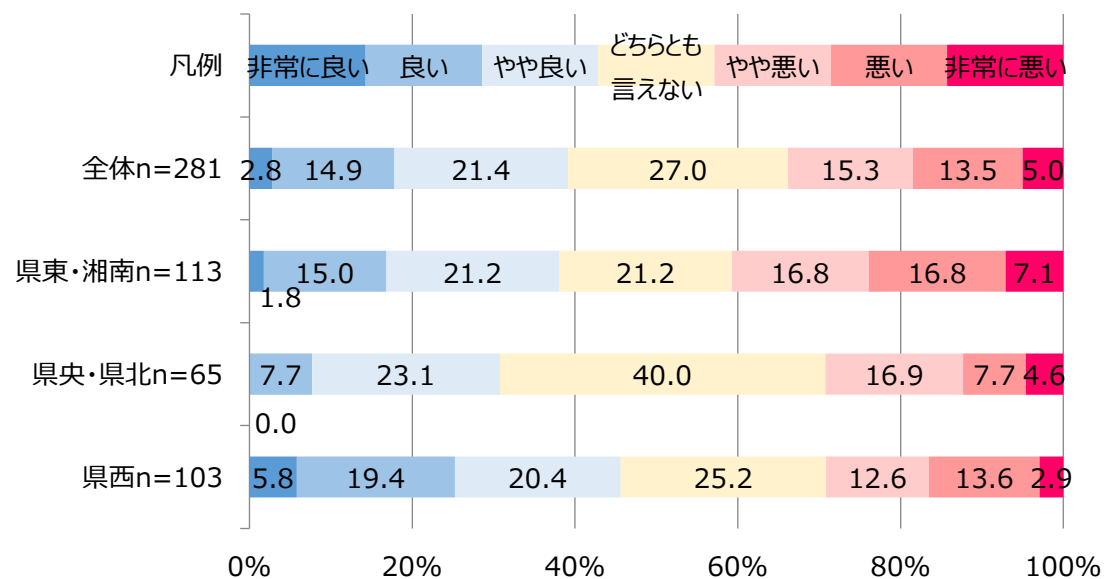
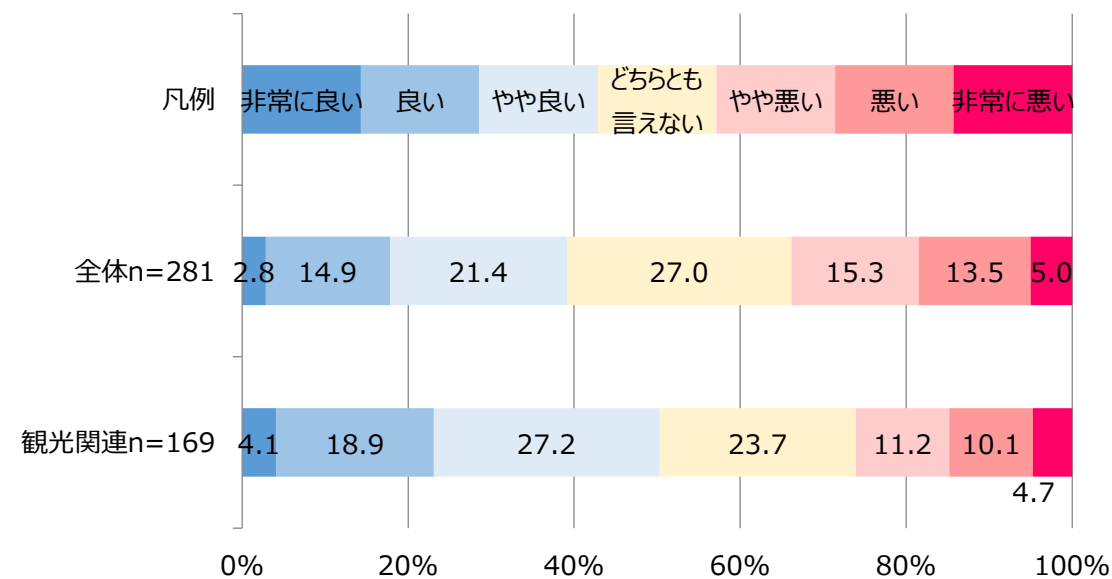


図)観光関連事業者の状況

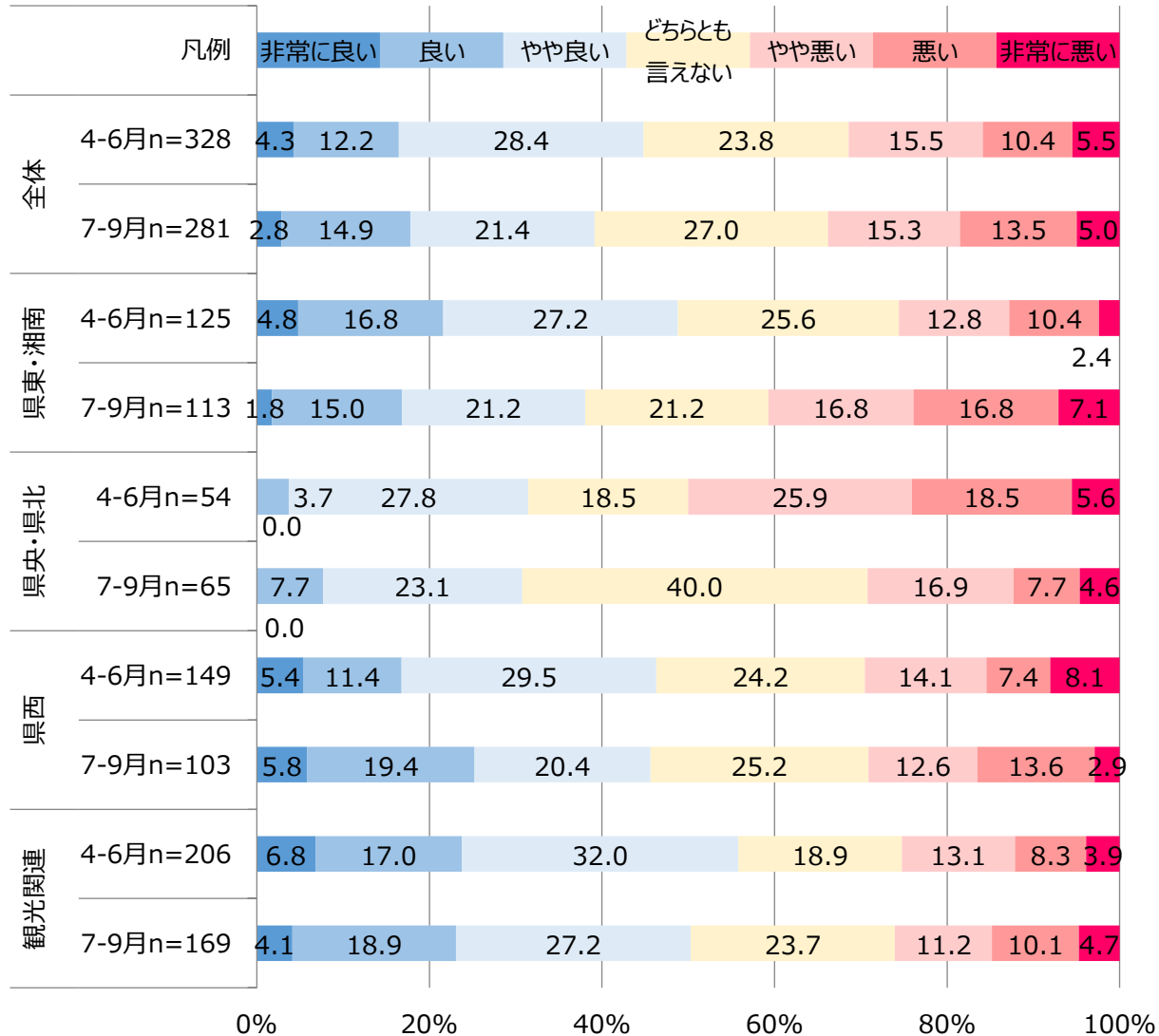


- 全体の39.1%が現在の景気をポジティブに判断。ネガティブ計33.8%を上回るが、判断は割れる。
- 前回調査では関東・東北でネガティブな傾向にあったが、今調査ではエリア別で大差ない結果となった。関東・東北は前回調査でネガティブ評価が半数であったが、今調査では「どちらとも言えない」が4割と良くも悪くもない状況が確認できる。

- 観光関連産業を含む全体と比較し、観光関連産業の景気判断がよりポジティブ。
- 第一四半期と同様に第二四半期も観光関連事業者でより現状評価が良好。

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

図)前回調査(4-6月)と今回調査(7~9月)の比較

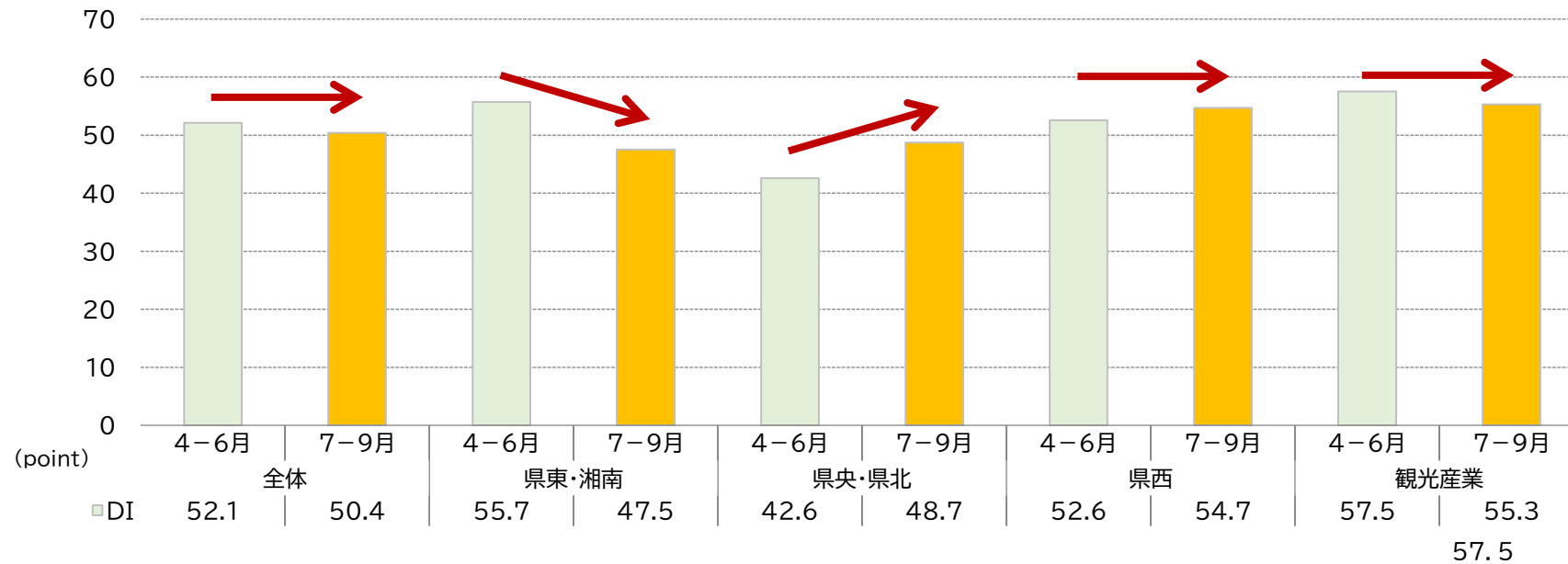


- 前回調査との比較では、県東・湘南でのポジティブ評価が低下し、ネガティブ評価が上昇している可能性が考えられる。
- 県央・県北はネガティブ評価が大幅に減ったが、ポジティブ評価ではなく「どちらとも言えない」が増加し、県西は前回調査と同様の結果であった。
- 景気判断がポジティブな背景を自由回答から確認すると、コロナ禍からの回復の追い風とリベンジ消費の継続が最大の要因である点は前回調査と同様であり、その他、イベント・祭りの実施、インバウンド再開などもプラスに影響している。しかし、「コロナ禍前には及ばない」と言う条件付きの意見が多く、依然として回復途上であると判断できる。
- 一方、景気判断がネガティブな背景としては、前回調査から共通している要因として材料費や光熱費の高騰や人件費の高騰、物価高による消費抑制などが挙げられ、その他、記録的な猛暑による人出の減少・消費の減退、行動制限がなくなったことでの遠方・海外への観光客の流出、コロナ禍でのライフスタイルの変化による抑制消費傾向もマイナスに影響している。

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

景気DIの推移

図)景気DIの推移



※ 景気DIの算出方法：

(景況感判断の「非常に良い」から「非常に悪い」までの回答数に6~0点をそれぞれ乗算した結果の総和) ÷ 有効回答数 × 1/6 × 100

※ DIは50を境にそれより上であれば「良い」、下であれば「悪い」を意味し、50が判断の分かれ目となる

- 各地域の景気DIは左記のとおり。
- 関東・湘南がやや景気減退し、猛暑や人件費・光熱費・材料費等の高騰による利益圧迫などが背景にあり、GWを含む4-6月での回復基調に比べて期待よりも業績が伸び悩んだことが考えられる。
- その他では概ね横這いの状況と見られる。

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

Q. 次の各内容についての、貴事業所の現在の状況をお聞かせください。

図)売上高

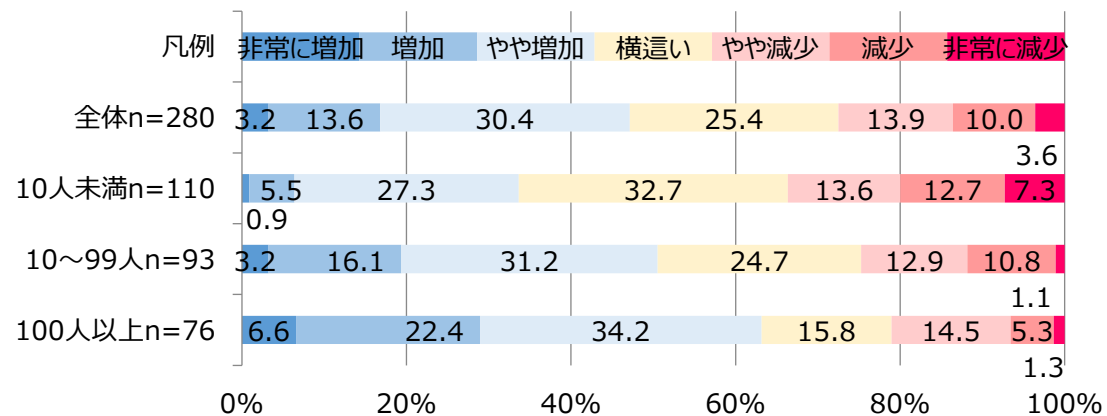


図)仕入れ単価・材料費

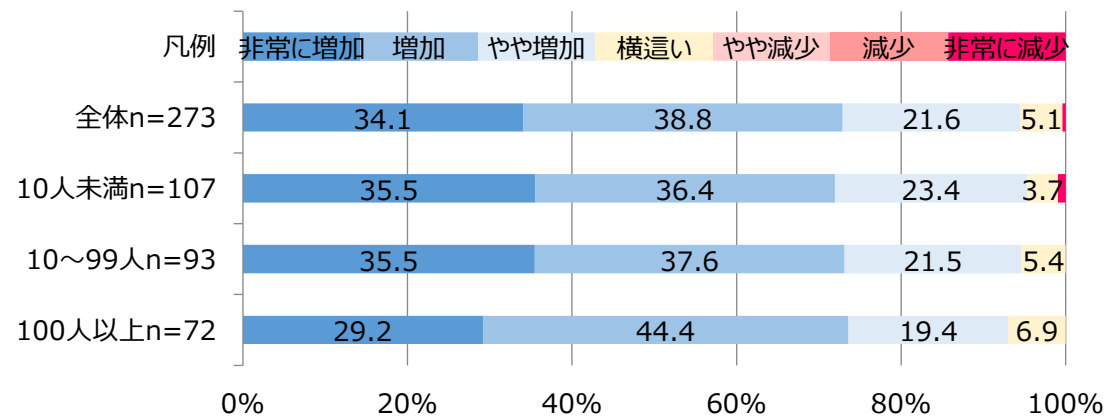
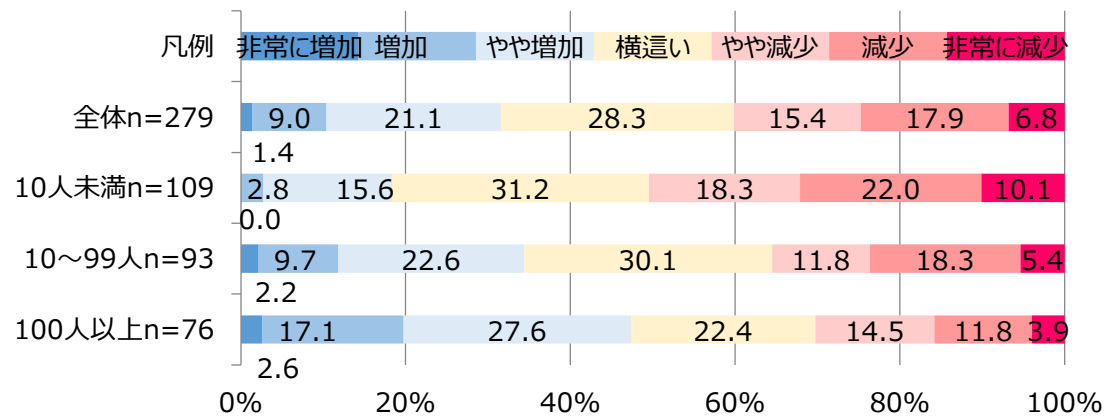


図)経常利益



- 企業規模別で見ると規模が大きいほど売上の増加が顕著であり、逆に小規模では増加と減少で評価が分かれる。
- その一方で仕入れ単価・材料費は規模を問わずで増加が9割以上に達し、トップ2ボックス計で7割を超える。
- その結果、小規模では利益の減少が半数を占め、大規模では半数が増加と判断し、明暗が分かれた。

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

自由回答抜粋) 現在の景気判断 ポジティブ

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
255	けっして好景気、景気改善ではない?? 2極化が進み貧富の差がドンドン開いている?? 少子高齢化が進み、AI化も加速し、仕事の充実度が得られにくく、若者の働いた達成感、喜びが少なく、意欲を失っている?? 僅かな成功者と大多数のその他大勢とにハッキリと分かれ希望を失っている??。若者の無気力感をどうすれば解消出来るのか?? けっして変えられる力は持っているのだけれど、引き出せない、もどかしさが非常に有る??。今の政治状況では絶対に解決できない??	やや良い	相模原市	飲食業	10人未満
208	観光の戻りあり。ただし観光客年齢層の若年化により消費単価は下がっている可能性。また、街自体は賑わっているように見えるものの、どの店にも客が入っているかというところも限らなかったのでは?と感じたため「良い」とした。	良い	鎌倉市	製造業	100人以上
81	政府によるコロナの制限が、5月8日に解除されたので、人流が戻ってきた。但し、高齢者の旅行者は、コロナ前に比べて10%ぐらいしか、戻ってきていない。	良い	湯河原町	宿泊業	10人未満
190	昨年よりも回復してはいるが、GOTOなどの支援策が終了したことにより、コロナ禍でも各キャンペーンを行っていたときの方が客足はよかった。	やや良い	箱根町	飲食業	10人未満
19	ホテルの運用会社ですが、海外からの宿泊者も多くなり全体の稼働率も高くなってきています。ただ物価高騰もあり全盛期ほどではない状況です。	やや良い	相模原市	宿泊業	100人以上
213	稼働状況は変わらないが、インバウンドと日本人のお客様の小グループの動きの良さが宿泊人員増につながった。	良い	箱根町	宿泊業	100人以上
75	インバウンドが回復しつつあるが中国からのFITはまあまあ来ているが、インバウンドがまだまだ戻らない。	やや良い	箱根町	宿泊業	100人以上
182	コロナが5類となり行動制限がコロナ禍前の水準に近くなったことで需要が回復していると思われる。	良い	大磯町	宿泊業	100人以上
248	外出する人が増え、行楽やイベントがコロナ前の状況に戻り、活気が出てきたように感じる。	やや良い	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
10	コロナ禍が収束に向かい、観光需要が回復してる。また、法人宴会の需要も回復している。	やや良い	横浜市	宿泊業	100人以上
65	コロナ明けのリベンジ消費やイベントによるもの。一方で酷暑による外出控えも感じる	良い	茅ヶ崎市	飲食業	100人以上
21	国内外の観光客の戻りが活発なところ。特にインバウンド客が回復しています。	良い	横浜市	協会・経済団体	10~99人
34	自店舗の売り上げ減少はあるものの、市内全域においては客足も回復傾向にある	やや良い	横須賀市	製造業	10人未満
272	外出を控えるような雰囲気を感じなくなった。団体での利用が回復しつつある。	やや良い	小田原市	他サービス業	100人以上
83	顧客の新規確保、維持するための企業努力を常にぶれずに怠らないでいること	良い	横須賀市	卸売業・小売業	10人未満
82	地域開催のイベントが増え活気がコロナ時より戻ってきたように思えるため	やや良い	逗子市	宿泊業	10~99人
93	地域でのイベント開催が増えてきている。インバウンドも増加傾向である。	良い	川崎市	協会・経済団体	10人未満
247	新型コロナが5類に変更になり、旅行、催事を実施しやすい環境になった。	良い	小田原市	宿泊業	100人以上

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
115	コロナ禍で控えていた設備投資再開や、材料費等の高騰がひと段落から	やや良い	山北町	製造業	10人未満
1	コロナの終焉により、国内個人客と外国人客が戻ってきているため。	良い	箱根町	協会・経済団体	10~99人
13	行動制限解除、コロナの5類への引き下げにより大幅に人出の増大	良い	鎌倉市	卸売業・小売業	10~99人
14	旅行需要は回復してきているが海外旅行需要が戻っていないため。	やや良い	相模原市	旅行業	100人以上
25	値上げラッシュにより緊張感を持った経営が続いている印象です	やや良い	横浜市	他サービス業	10人未満
173	人流回復とともに活動が活発化した事による消費マインドの増加	やや良い	横浜市	製造業	100人以上
227	前期が終了し、10月末までで過去最高売上を更新しています。	非常に良い	横浜市	宿泊業	100人以上
279	円安による外国人観光客の増加、コロナ禍が過ぎて観光業が好調	非常に良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10~99人
202	インバウンドの復活によりやや持ち直しているが今後が不安	やや良い	箱根町	宿泊業	10~99人
226	旅行に関する消費者の意識がコロナ前に戻ってきています。	良い	箱根町	宿泊業	10~99人
184	展示会販売での売り上げはコロナ前より良い感じがします	良い	藤沢市	製造業	10人未満
187	円安による海外への旅行者が国内旅行へ戻って来たから。	やや良い	小田原市	他サービス業	10人未満
104	新型コロナウイルスの5類移行による、観光客の増加。	やや良い	小田原市	運輸業	10~99人
4	コロナによる減収から徐々に利用客が戻ってきたため	やや良い	大和市	運輸業	100人以上
71	人の動きが活発になってきたことによる入込数の増加	良い	伊勢原市	他サービス業	10~99人
159	コロナウイルス感染も収束し、景気も回復しつつある	やや良い	鎌倉市	宿泊業	10~99人
111	春以降来店客数がほぼコロナ前の状況に戻っている	やや良い	山北町	飲食業	10人未満
192	コロナが落ち着き行動制限がなくなり外出が増えた	やや良い	鎌倉市	宿泊業	10~99人
37	コロナが第五種になり環境業全体が再開したため	良い	湯河原町	宿泊業	10~99人
2	新型コロナの抑制、インバウンド観光客の回復	良い	横浜市	協会・経済団体	10~99人
191	団体客が目減りし、その分を補いきれていない	やや良い	箱根町	宿泊業	100人以上
200	害虫駆除業なのでそれ程景気に左右されない。	やや良い	小田原市	他サービス業	10人未満
206	駅前の店舗や公共交通機関の混雑状況も含めて	良い	箱根町	宿泊業	100人以上
9	消費の緩やかな回復と、新規事業への進出。	やや良い	川崎市	卸売業・小売業	10~99人
67	コロナ禍明けによる好景気状況を感じます。	やや良い	秦野市	他サービス業	10~99人

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
164	コロナ規制後の反動需要（団体旅行の復調）	やや良い	三浦市	宿泊業	10~99人
237	新規開業 & リニューアル、インバウンド好調	良い	箱根町	他サービス業	100人以上
28	観光客が増加しつつあるように思われる。	やや良い	相模原市	協会・経済団体	10人未満
141	新規事業者の進出増実感 受注も増加傾向	良い	相模原市	他サービス業	10~99人
230	お客さまのご利用が徐々に回復している。	やや良い	横浜市	運輸業	100人以上
261	インバウンドによる利用が増加している	やや良い	箱根町	飲食業	10~99人
74	コロナ禍の行動制限が緩くなったため	やや良い	横須賀市	スポーツ・レクリ・博物美術	10人未満
168	インバウンド増加、コロナからの反動	やや良い	藤沢市	宿泊業	100人以上
211	観光客増（インバウンド含む）のため	やや良い	小田原市	運輸業	10~99人
223	コロナ5類移行に伴う外出意欲の促進	非常に良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
225	イベントの出店収入が出てきている。	やや良い	秦野市	製造業	10人未満
244	コロナが治まりインバウンドが増えた	良い	藤沢市	飲食業	10~99人
94	公共工事がコンスタントに出ている	やや良い	小田原市	建設業	10~99人
215	欧米からのインバウンド需要が多い	やや良い	箱根町	宿泊業	10~99人
229	コロナ鎮静化による規制等の緩和	良い	藤沢市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
278	新型コロナが収束していること。	良い	藤沢市	宿泊業	10~99人
36	外国人の旅行者をよく見かける	やや良い	横浜市	他サービス業	10~99人
146	リニア駅新設の伴う住民の流入	良い	相模原市	不動産業・物品賃貸業	100人以上
162	コロナ後の状況変化と物価上昇	やや良い	相模原市	卸売業・小売業	10人未満
219	ネットショップでの販売が好調	やや良い	秦野市	その他業種	10~99人
231	外国人のお客様の宿泊が多い為	良い	箱根町	宿泊業	10人未満
271	外国人（欧米）が増えている	良い	箱根町	旅行業	100人以上
33	サザンオールスターズ効果	やや良い	茅ヶ崎市	卸売業・小売業	10~99人

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

自由回答抜粋) 現在の景気判断 ネガティブ

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
281	製造及び卸部門における原料、運賃の高騰、人件費の増加。長年業務に精通していたベテラン社員の退社や社員の高齢化による仕事の率の低下。人員を増加しましたが業務に不慣れな為、効率が悪く、E D I等のネットに関わる多機能業務が多岐にわたり、本来の営業活動が滞っている。	やや悪い	逗子市	卸売業・小売業	10~99人
12	コロナから一気に売り上げが落ちました。観光客の方も増えてはいるのですが、お金を使いません。お腹は空くのでランチは食べるので昼間営業をしている飲食店は大幅売り上げが戻って来ているようですが、物販は悪いです。お土産にお金を使いませんし観光客以外の一般のお客様も以前のようにお金を使わなくなりました。	非常に悪い	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
89	中国人が、飲食に来なかった…。物価と人件費が上がりすぎてやればやるほど赤字になった…。インボイスのせいで個人店から仕入れられなくなり相手のお店は潰れたし自分のお店はもっともって原価の高い会社から仕入れなければならなくなった…。水道光熱費も上がりすぎてはや、笑うしかない…。	非常に悪い	横須賀市	飲食業	10人未満
86	コロナウイルスの感染拡大で飲食店離れし、キッチンカー業界がブームになりました。ブームになりすぎて、増えすぎてしまった。5類になった事などで、店舗へ行って食べる方が増えた事。物価の高騰で、お財布の紐をしめている方が増えた。	非常に悪い	二宮町	その他業種	10人未満
124	原材料費、エネルギー、人件費の高騰により、顧客サイドとしては投資や消費抑制力が働いていると感じている。一方で生産車サイドとしては収益力が大きく低下しており今後の事業継続のための改善が最優先課題となっている。	やや悪い	寒川町	製造業	100人以上
99	コロナ禍の後遺症が長引いております。円安傾向で観光動線でインバウンドが急増しておりますが、恩恵を受ける業態に限られます。国内は物価高、円安の煽りを受けておりますので消費動向に限界があります。	悪い	小田原市	製造業	100人以上
3	悪天候による大規模イベント中止のため来訪者数減。また暑すぎるため来訪者少ない。2019年の同時期は10倍程度の来訪者があった。(おでかけウォッチャー実績)。コロナ後の行動変容も原因か。	やや悪い	三浦市	協会・経済団体	10~99人
7	仕入高の高騰、売上の横ばいによる利益の減少がある。30年来初任給が据置き状況を見ても、デフレ脱却が行われていない状況は明らか。過去の消費税増税の影響がそもそもの原因と感じている。	やや悪い	大和市	情報通信業	10~99人
160	人の動きがほぼないため、そもそもの販売機会が減少している。また、多少動きがあったとしても、先行き不透明な状況下で日用品の購入を抑える(もしくは購入しない)傾向にあると感じる	悪い	逗子市	卸売業・小売業	10人未満
167	弊社所在地は観光地になります。この夏の猛暑で観光客が激減したこと、物価高による商品・原材料の仕入れ値の高騰、光熱費の高騰、人件費の高騰により、非常に厳しい状況となっている。	悪い	川崎市	卸売業・小売業	10~99人
15	自治体が他の観光地をプッシュしているので魅力はそこだけではないことを伝えるようにしてもらいたい。弊社もSNSの活用等、情報発信に取り組んでいる。	非常に悪い	藤沢市	農業、林業	10人未満

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
142	物価高の影響で売上自体の数字は上がっているが、コスト面で大きな上昇が見られるため利益ベースにおいてはやや減少傾向にあると考える。	やや悪い	厚木市	製造業	10人未満
112	人出は回復してきているが、お金を使う意識が低いように思う。日々の生活にお金を使うので欲しいものを買わない傾向が見受けられる。	やや悪い	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
207	賃貸、売買共に、コロナ禍による企業の異動スタイルが変わり、移動の縮小をはじめ働き方が変わったことも要因とされます。	やや悪い	小田原市	不動産業・物品賃貸業	10~99人
240	コロナの影響により肝心の業務用がまだまだ厳しい。飲食店さんなどは夜がまだ静かでなかなかコロナ前には戻ってないようです。	悪い	横浜市	卸売業・小売業	10~99人
5	建設費の高騰、コロナ禍による遠隔仕事の発展、商業の閉そく感、事業投資の減少、商業ビルの空きビルの多さ、空き家の多さ、等	非常に悪い	大和市	他サービス業	10人未満
95	コロナウイルス感染者が水面化で発生しているので、予約のキャンセルが増えた事が景気悪化及び低迷の要因と考えている。	悪い	小田原市	飲食業	10人未満
120	お客様の予約状況は戻りつつありますが原材料費、燃料の高騰に加えて人件費の大幅な見直しで収益が悪化しているから	悪い	湯河原町	宿泊業	10~99人
210	酷暑による影響が大きく、近隣に屋内レジャー施設が少ないことから当地域への来訪を見送られたと感じている。	やや悪い	箱根町	その他業種	100人以上
45	夏場はオフシーズンな業種な為、客入りは元々少ないのですが、それを鑑みても少なすぎるように思います。	非常に悪い	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
140	コロナからの戻りが遅く、猛暑の影響もある。また、物価の高騰により贅沢品の買い控えが進行している。	悪い	鎌倉市	卸売業・小売業	10人未満
178	宣伝広告費の削減=媒体の変化に対応出来ない人が多い&日本全体の低迷(没落)を認識できていない	非常に悪い	茅ヶ崎市	卸売業・小売業	10人未満
185	魚類の販売を行っていないが、漁業者は魚価が低価格であることから景気が良いと言えない状況。	やや悪い	藤沢市	漁業	10人未満
236	広告にかかる予算やイベントは徐々に復活しておりますがまだコロナ禍の影響から脱していない	悪い	小田原市	情報通信業	10~99人
150	7月、9月は予想していた宿泊人員を下回り、結果7?9月の3ヶ月間は赤字決算の為。	やや悪い	湯河原町	宿泊業	100人以上
70	暑さの影響か、駅前から離れている店舗のご来客数伸び悩み(涼しくなったら戻った)	やや悪い	川崎市	製造業	10~99人
105	コロナ明けで市内の観光先よりも遠出している印象。物価高騰も要因の一つかと思う。	悪い	横浜市	他サービス業	100人以上
189	来ていただきたい日と、お客様がご利用される日にズレが生じ、集客がままならない。	非常に悪い	箱根町	宿泊業	100人以上
69	7.8月は、平均的な着地が出来たが、9月中旬から急激に売り上げが落ち込んだ。	やや悪い	横須賀市	飲食業	10人未満
118	お客さんが減った。イベントに出店してもお客様が少なく、いても買い控えを感じる	非常に悪い	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
44	物価高による消費の低迷(買い控え)、燃料費等の経費負担増による営業利益減	やや悪い	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
133	中小企業を対象としているが、中小企業の業績が悪いため依頼が先細っている。	悪い	鎌倉市	他サービス業	10人未満
54	観光的な魅力が他のエリアに比べると劣るため、なかなか集客ができない。	やや悪い	厚木市	宿泊業	10~99人

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
212	入館者が増えてきてはいるが、コロナ前の水準までまだ回復していない	やや悪い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10~99人
153	近隣同業施設のリニューアルオープン及びコロナ後の団体利用の減少	やや悪い	相模原市	他サービス業	10~99人
97	コロナとインフルエンザでの学級閉鎖や学校閉鎖が相次いでいる。	やや悪い	厚木市	宿泊業	100人以上
136	コロナ後の値上げラッシュで買い控えがあったように思われます。	やや悪い	横浜市	卸売業・小売業	10人未満
283	関東圏の観光客が地方観光や海外に行くようになり客足が減った。	悪い	横須賀市	飲食業	10~99人
266	物価高、増税、インボイス、高齢化に起因する。地域法人 廃業	非常に悪い	相模原市	製造業	10~99人
22	新規にできた飲食店が定着前になくなる、消費が進んでいない	悪い	秦野市	製造業	10~99人
209	景気回復といっても物価高、給与据え置きでは飲食店は厳しい	やや悪い	箱根町	飲食業	10~99人
35	経費の高騰はあるが、野菜の値段が低価格のままである。	非常に悪い	寒川町	農業、林業	10人未満
139	記録的猛暑のせいで常連様すら外食をためらうようだった	非常に悪い	鎌倉市	飲食業	10人未満
275	物価上昇によりお金を使うことに警戒しているようです。	やや悪い	二宮町	飲食業	10人未満
50	諸所値上がりに対し、当社販売価格の値上げまみならず	やや悪い	相模原市	他サービス業	10人未満
114	円安・紛争等による原材料費高騰、温暖による消費量減	悪い	小田原市	卸売業・小売業	10~99人
57	価格転換ができていないのに、売上があまり良くない	やや悪い	小田原市	製造業	10~99人
30	売り上げは戻りつつも原価・人件費等の高騰で赤字	やや悪い	大和市	飲食業	10~99人
29	販売価格に転嫁ができない。消費の落ち込み。	やや悪い	藤沢市	農業、林業	10~99人
158	料金の安いレジャーに流れる傾向があるため。	やや悪い	逗子市	スポーツ・レクリ・博物美術	10人未満
196	お客様の買い控えを感じる お金をつかわない	悪い	秦野市	その他業種	10~99人
92	売上・客数ともに昨年より良くなかったため	やや悪い	逗子市	卸売業・小売業	100人以上
170	ライフスタイルの変化に伴う消費行動の変化	悪い	小田原市	製造業	10人未満
233	日本人観光客の減少、物価高騰、人材不足	悪い	箱根町	協会・経済団体	10~99人
48	昨対ギリです、客数は下がっています。	やや悪い	秦野市	卸売業・小売業	10人未満
60	円安などにより 国全体の景気が悪い。	悪い	藤沢市	建設業	10人未満
161	新型コロナの5類移行に伴う人流の変化	悪い	藤沢市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

自由回答抜粋) 現在の景気判断 どちらとも言えない

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
245	今のところ大きな変動は、ない感じですが、少しずつ資材、原料の値上げが利益を圧迫してきそうな感じです。電気代は今年の夏は政府の支援があったのか、あまり大きな値上もなく助かりました。今後、弊社も徐々に値上をさせてもらうようにしていきます。	どちらとも	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
163	補助金での運営となりますので収入自体の増減はありませんが、消耗品等の購入単価が軒並み上昇しており（人件費：最低賃金含む）、経費のやりくりに困っているため、景気がいいとは言い切れない。	どちらとも	厚木市	医療、福祉	10人未満
43	コロナが収束して人出等は回復してきてるとは思うがコロナの期間外出が減りそれが習慣になり外食などは減っているように思う。そこに原材料、光熱費の高騰と現状はかなり厳しいのではと思います	どちらとも	厚木市	飲食業	10人未満
125	コロナ以降、娯楽や趣味趣向の方向性が変わってきているように感じて、かつテイクアウトや宅配が活発になっており、外で飲食する事が減ってきているのではないかと思います。	どちらとも	厚木市	飲食業	10人未満
8	不動産価格（地価やマンション）は上昇しているものの、電気、ガス料金、ガソリン価格の高騰等により生活に支障を及ぼす状況が見られ、好況感を実感できない。	どちらとも	大和市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
52	コロナ緩和でしたりと人出は増えていますが、景気は良くないので高額商売に関して、日本人の方の財布の紐はまだ固いと感じます。インバウンドは良いですね。	どちらとも	藤沢市	旅行業	10人未満
135	物価高のため、外食を節約する傾向にあるように感じます。テイクアウトでも、多めに購入というよりは最低限の量での購入される方が多いのではと感じます。	どちらとも	開成町	飲食業	10人未満
166	景気の回復に至っていない。コロナ禍は少し落ち着いている様子だが、物価高騰により取扱い商品の価格帯も上がり、土産物店や小売店の売上が低迷している。	どちらとも	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
174	飲食業居酒屋、コロナで遠のいた客足がまだ戻っていないことや、若い年代が数年飲みに行きにくい状況だったためか、外飲みが定着していないように感じる	どちらとも	小田原市	飲食業	10人未満
23	コロナの影響はだいぶ落ち着いて来ましたが、物価高騰により、消費が冷え込みがある。今後はパレスチナ、イスラエル、ハマス 戦争による影響が懸念	どちらとも	相模原市	飲食業	10人未満
193	外国人旅行客の増加やイベント等の再開により地域に活気が戻りつつあるものの、物価の高騰が消費活動に大きな影響を与えているように思われる。	どちらとも	小田原市	金融業・保険業	100人以上
257	なんとも言えないのが事実と観光業全体の質の低下。(英語対応の有無、ホテルスタッフや、バス運転手等)また訪れたいと思われていない??	どちらとも	箱根町	旅行業	10人未満
267	コロナが落ち着き、値上げしても昨年に比べ宿泊人が増加しているものの、固定費(人件費、光熱費など)の増加も比例しているため。	どちらとも	箱根町	宿泊業	100人以上

1. 2023年 第二四半期(7~9月)の景況感

ID	現在の景気判断の要因・背景	7-9月の景気	所在地	業種	企業規模
100	物価高により仕入単価の高騰と人件費(最低賃金)の上昇により利益が食われ、値上げ交渉も思うようには進まない事が大きな問題。	どちらとも	小田原市	他サービス業	10~99人
106	コロナ過を抜けた平年並みの業務に戻つつあるが、人件費(最低賃金)の引き上げ幅が大きく、受託予算に反映されていない。	どちらとも	湯河原町	他サービス業	10~99人
107	コロナあけで利用者は増えているがコロナ前と比較するとあまり変わらないので景気がいいから増えているとは言えない	どちらとも	川崎市	娯楽業	100人以上
27	当社の売上が昨年と同等若しくはやや減少気味だったことと、お客さんの節約意識を根強く感じることから。	どちらとも	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
47	全体的に観光の機運は高まっているが、その分海外の選択肢も復活したため、分散傾向にあると感じる。	どちらとも	真鶴町	その他業種	100人以上
175	コロナによる外出自粛はなくなったが猛暑の影響で人手や店舗の購入がやや物足りなかったため	どちらとも	藤沢市	不動産業・物品賃貸業	100人以上
171	コロナに伴う諸々の制限が解かれたことにより、人々の外食の機会が徐々に増えている。	どちらとも	藤沢市	飲食業	100人以上
204	慢性的な人手不足と円高による物価高による全体的なコスト高が背景かと思えます。	どちらとも	藤沢市	他サービス業	100人以上
117	マルシェは出店料金が概ね高くなったためネット販売に切り替えた。口コミが主。	どちらとも	山北町	卸売業・小売業	10人未満
143	コロナから回復して来ましたが人手不足、物価高などで売上、利益が上がらない。	どちらとも	山北町	宿泊業	10人未満
252	観光需要は高まっているものの光熱費をはじめとした物価高騰により厳しさもある	どちらとも	相模原市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
260	コロナ禍から回復傾向にあると思いますが、物価高騰等の影響はあると感じます。	どちらとも	相模原市	卸売業・小売業	10人未満
85	物価高騰と反して所得額が変わらないため、買い控え等により売り上げは横ばい	どちらとも	川崎市	卸売業・小売業	10~99人
101	新型コロナウイルスの第5類以降も以前の状態には戻っているとは言えない状況	どちらとも	大和市	その他業種	100人以上
31	一般的には景気の良い業界だが、市場の求めるサービスがないと実感がない	どちらとも	相模原市	情報通信業	100人以上
214	人流は多くなっているが、コストが掛かることで、収益率は下がっている。	どちらとも	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
42	日常食材の購入は順調なれど、雑貨・嗜好品にお需要は低迷している。	どちらとも	藤沢市	他サービス業	100人以上
228	コロナ禍も落ち着いてきているので徐々に景気も良くなってくるのでは。	どちらとも	大磯町	その他業種	100人以上
277	原材料の高騰、人件費の高騰により取引先の業況に影響が出ているため。	どちらとも	平塚市	金融業・保険業	100人以上
130	お客様単価は上昇しておりますが、宿泊者数は下がっております。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	10~99人
157	昨年と比較して、観光客層での大きな変化を感じていないため。	どちらとも	海老名市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
169	業種にもよるが旅行支援の終了と8月の台風の影響が大きかった	どちらとも	山北町	宿泊業	10~99人
53	個人消費(来訪者がいかにお金を落としているか)と物価動向	どちらとも	寒川町	協会・経済団体	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

Q. 貴事業所が属する地域での「業界の来年2024年の景気」は、良いと思いますか、悪いと思いますか？

図) 来年2024年の景気見通し(全業種)

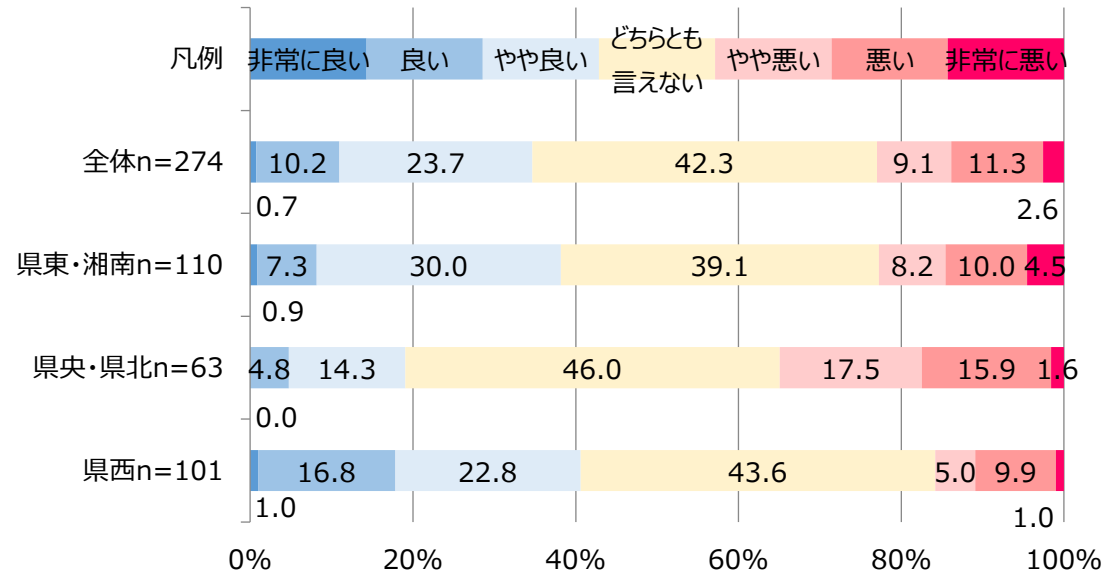
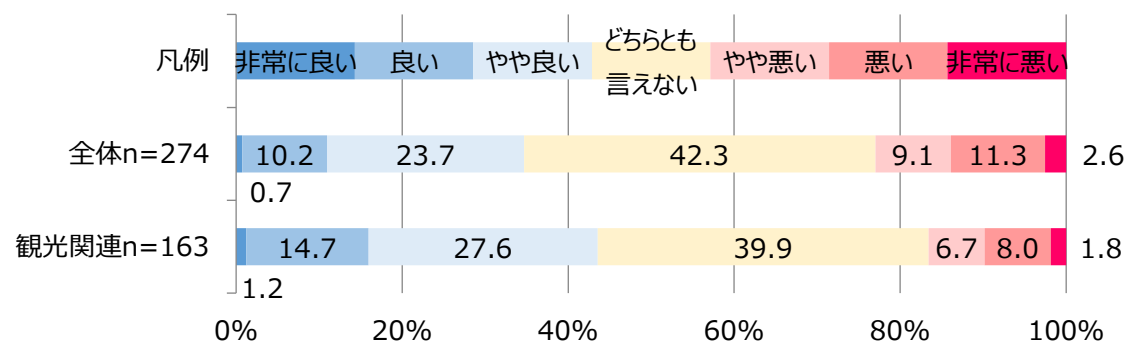


図) 来年2024年の景気見通し(観光関連事業者)



- 来年2024年はポジティブが3割強であるが、どちらとも言えないが4割であり、景気見通しは不確実性が高いことが分かる。また、関東・東北の見通しがやや厳しく、他2エリアと傾向が異なる。
- ポジティブ見通しの背景を自由回答から確認すると、コロナ禍からのリベンジ消費の継続、インバウンド再開の追い風によってマーケットの回復が更に進むとの見方が多く、特にインバウンドの恩恵を見込む事業者の声が多い。また、そういった追い風を活かして、新商品・サービスによるブランド向上への取組み意欲を持ち、自ら成長を実現していく必要性に言及する意見も得られている。
- しかしながら、現在と同じく、材料費や光熱費の高騰や人件費の高騰、物価高などによる利益の圧迫に言及する意見も多く、売上伸長を想定する一方で、利益は小幅な伸びに留まらざるを得ないと言った状況である。
- 一方、景気判断がネガティブな背景としては、材料費や光熱費の高騰や人件費の高騰、物価高による消費抑制が引き続き業績のブレーキとなり、更にそれらが加速すると言った懸念を持つ事業者も確認できる。
- 他にも、紛争による経済情勢の悪化、燃料価格の高騰など、先行きの不透明さを懸念する意見も多い。

2. 来年2024年の景気見通し

自由回答抜粋) 来年2024年の景気見通し ポジティブ

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
45	コロナ明けとやっと隅々まで意識が行き渡って国内旅行客の増加に期待したい。から	やや良い	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
46	コロナ感染も収まり、外出する人も増えて観光地に来られる方も多くなると思うから	やや良い	湯河原町	宿泊業	10人未満
267	中国からの予約が増えると見込んでおり、宿泊数の増加につながると考えているため	良い	箱根町	宿泊業	100人以上
247	海外からの渡航者が以前よりも増加し、来年は航空の便数も増加が見込まれる。	良い	小田原市	宿泊業	100人以上
47	海外観光客がより伸びれば、国内の分散を上回る利益が生まれると考える。	やや良い	真鶴町	その他業種	100人以上
83	知名度がアップし、それに伴う個性的な品揃えと接客に自信があるから	良い	横須賀市	卸売業・小売業	10人未満
13	国内、海外からの観光客が引き続き増加していくことが予見出来る。	やや良い	鎌倉市	卸売業・小売業	10~99人
103	人は出てるが、値上げ、2024年問題によりどうなるか分からない	やや良い	湯河原町	卸売業・小売業	10~99人
4	大きな変動がない限り近年同様、横ばいを推移していくと思考する	やや良い	大和市	運輸業	100人以上
229	インバウンドも増えればコロナ前に戻るのではないかと感じるため	やや良い	藤沢市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
173	健康意識の高まりによりセルフメディケーションでの自己投資増	やや良い	横浜市	製造業	100人以上
34	コロナ情勢が落ち着き、政府の減税政策による消費喚起を期待	やや良い	横須賀市	製造業	10人未満
21	観光客の回復が一層進み来客も安定することが予想される。	良い	横浜市	協会・経済団体	10~99人
36	旅行者がふえて買物や飲食に使い経済がまわるとおもわれる	やや良い	横浜市	他サービス業	10~99人
261	近隣にホテルが建設されており、その効果が期待できるため	やや良い	箱根町	飲食業	10~99人
279	日本政府が訪日環境客の誘致に力を入れてくれているので。	非常に良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10~99人
25	インフレを容認する空気感が広がっていると感じるから	良い	横浜市	他サービス業	10人未満
141	リニアモーターの新駅設立等経済が活発な傾向を感じる	良い	相模原市	他サービス業	10~99人
147	引き続き近隣の解体建設ラッシュによる特需が見込める	良い	小田原市	宿泊業	10人未満
152	良くなる予想だが、コロナ前水準まではいかない模様	やや良い	鎌倉市	卸売業・小売業	10~99人
2	世界的な旅行需要の回復に伴うインバウンドの増加	良い	横浜市	協会・経済団体	10~99人
211	観光客増（インバウンド含む）、値上げの理解浸透	やや良い	小田原市	運輸業	10~99人
257	引き続きインバウンドの需要が見込まれると思う。	やや良い	箱根町	旅行業	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
185	減税効果にを多少は反映されると考えている。	やや良い	藤沢市	漁業	10人未満
1	引き続き外国人観光客が多く来訪するため。	良い	箱根町	協会・経済団体	10～99人
260	国内外からの行楽客等の増加に期待します。	やや良い	相模原市	卸売業・小売業	10人未満
31	DX化の波がもう少し継続すると思うから	やや良い	相模原市	情報通信業	100人以上
61	旅行需要が伸びている、残存者利益の獲得	やや良い	横浜市	旅行業	10人未満
104	観光マインドは継続すると思われるため。	やや良い	小田原市	運輸業	10～99人
182	インバウンド需要が回復傾向にあるため。	やや良い	大磯町	宿泊業	100人以上
212	インバウンドのお客様の増加が見込まれる	やや良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
228	内外観光者がますます増えてくるのでは。	やや良い	大磯町	その他業種	100人以上
230	お客さまのご利用が徐々に回復している。	やや良い	横浜市	運輸業	100人以上
99	物価の安定、給与の増額に期待します。	良い	小田原市	製造業	100人以上
218	さらなるインバウンドの増加、主に中国	やや良い	箱根町	宿泊業	10人未満
11	今年よりは見込みがあると思われる為	やや良い	藤沢市	運輸業	100人以上
71	以前からの伸び率が順調に続いている	良い	伊勢原市	他サービス業	10～99人
62	若干の景気の上向きはあると思う。	やや良い	秦野市	農業、林業	10人未満
145	日本人客が少しずつ回復傾向にある	やや良い	鎌倉市	その他業種	10～99人
197	コロナ明けの需要がまだ続く見込み	やや良い	寒川町	旅行業	10人未満
278	経済が通常に動きだしてきたので。	良い	藤沢市	宿泊業	10～99人
200	害虫駆除業なので安定している。	やや良い	小田原市	他サービス業	10人未満
98	2023年より良くなる見込み	良い	湯河原町	宿泊業	100人以上
119	地域知名度の向上が見込まれる	良い	横須賀市	飲食業	10人未満
180	行動が自由になっております。	やや良い	大磯町	卸売業・小売業	10人未満
246	旅行者の増加 ご利用者の増加	やや良い	小田原市	運輸業	10～99人
265	来期の問い合わせ、予約が多い	良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
270	外出が増え来店客が増加する	やや良い	藤沢市	その他業種	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
147	引き続き近隣の解体建設ラッシュによる特需が見込める	良い	小田原市	宿泊業	10人未満
152	良くなる予想だが、コロナ前水準まではいかない模様	やや良い	鎌倉市	卸売業・小売業	10～99人
2	世界的な旅行需要の回復に伴うインバウンドの増加	良い	横浜市	協会・経済団体	10～99人
211	観光客増（インバウンド含む）、値上げの理解浸透	やや良い	小田原市	運輸業	10～99人
257	引き続きインバウンドの需要が見込まれると思う。	やや良い	箱根町	旅行業	10人未満
185	減税効果にを多少は反映されると考えている。	やや良い	藤沢市	漁業	10人未満
1	引き続き外国人観光客が多く来訪するため。	良い	箱根町	協会・経済団体	10～99人
260	国内外からの行楽客等の増加に期待します。	やや良い	相模原市	卸売業・小売業	10人未満
31	DX化の波がもう少し継続すると思うから	やや良い	相模原市	情報通信業	100人以上
61	旅行需要が伸びている、残存者利益の獲得	やや良い	横浜市	旅行業	10人未満
104	観光マインドは継続すると思われるため。	やや良い	小田原市	運輸業	10～99人
182	インバウンド需要が回復傾向にあるため。	やや良い	大磯町	宿泊業	100人以上
212	インバウンドのお客様の増加が見込まれる	やや良い	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
228	内外観光者がますます増えてくるのでは。	やや良い	大磯町	その他業種	100人以上
230	お客さまのご利用が徐々に回復している。	やや良い	横浜市	運輸業	100人以上
99	物価の安定、給与の増額に期待します。	良い	小田原市	製造業	100人以上
218	さらなるインバウンドの増加、主に中国	やや良い	箱根町	宿泊業	10人未満
11	今年よりは見込みがあると思われる為	やや良い	藤沢市	運輸業	100人以上
71	以前からの伸び率が順調に続いている	良い	伊勢原市	他サービス業	10～99人
62	若干の景気の上向きはあると思う。	やや良い	秦野市	農業、林業	10人未満
145	日本人客が少しずつ回復傾向にある	やや良い	鎌倉市	その他業種	10～99人
197	コロナ明けの需要がまだ続く見込み	やや良い	寒川町	旅行業	10人未満
278	経済が通常に動きだしてきたので。	良い	藤沢市	宿泊業	10～99人
200	害虫駆除業なので安定している。	やや良い	小田原市	他サービス業	10人未満
98	2023年より良くなる見込み	良い	湯河原町	宿泊業	100人以上
119	地域知名度の向上が見込まれる	良い	横須賀市	飲食業	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

自由回答抜粋) 来年2024年の景気見通し ネガティブ

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
12	コロナから一気に売り上げが落ちました。観光客の方も増えてはいるのですが、お金を使いません。お腹は空くのでランチは食べるので昼間営業をしている飲食店は大分売り上げが戻って来ているようですが、物販は悪いです。お土産にお金を使いませんし観光客以外の一般のお客さんも以前のようにお金を使わなくなりました。	非常に悪い	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
89	国や県は、考えて言うだけかもしれませんがそれを実際に行うお店は、様々な大きさや環境が、有ります。大手さまと一律会社だからと一区切りにされても大変なだけだし店や会社を小さい店舗は育てることが出来ない！！	悪い	横須賀市	飲食業	10人未満
7	現在の政府、政権が何を行おうとしているのかが全く分からない。減税を言ってみたり、増税をにおわしたりで、我々事業者として見通しの立たないところで、投資などを行えるわけがない。	悪い	大和市	情報通信業	10~99人
196	インボイスなど税務行政手続き手間ばかり増え負担。物価上昇に対し、値上げ対応することができず、つらい。大きなお金を使うブランドなどは特に忌避されているように感じる。	悪い	秦野市	その他業種	10~99人
23	さらなる物価高騰で資源不足に拍車がかかり、さらにもし第三次世界大戦に移行した場合、大不況が日本に影響される可能性大	やや悪い	相模原市	飲食業	10人未満
248	売上増に繋がる要因が見つからない中、物価高による消費の減少、燃料費等の経費増が経営の内容を悪くすることを危惧する。	やや悪い	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
100	人手不足により、求人コストが上がる事。尚且つ人手不足の為、顧客との契約を解除する等売上減の可能性を考えている。	やや悪い	小田原市	他サービス業	10~99人
44	世界情勢、経済状況が不安定であり、消費意欲が高まらない事が考えられる、又、消費拡大の為の補助金対策が不明	やや悪い	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
3	比較的規模の大きな集客施設が廃止。新たな開発が行われる予定だがオープンにはまだ時間がかかるため。	やや悪い	三浦市	協会・経済団体	10~99人
57	円安の方向で海外の訪日は多いが、国内消費が少ないため、今後の円安が進むと思うからです。	非常に悪い	小田原市	製造業	10~99人
69	固定費の上昇と実質景気の減速は、地方都市においては、直接的に影響を与えられるのでは	非常に悪い	横須賀市	飲食業	10人未満
238	物価の上昇により生活必需品への出費が重点的となり、娯楽費等への出費は抑えられる為	やや悪い	相模原市	娯楽業	10人未満
120	政府の経済対策の遅れや社会保険料の引き上げといったマイナス要因が重なるため	悪い	湯河原町	宿泊業	10~99人
153	コロナ前の利用者に戻るのに時間が必要、世界の情勢から光熱水費の高騰に不安	やや悪い	相模原市	他サービス業	10~99人
5	建設費の高騰も落ち着き、徐々に仕事の依頼が増えつつあるような気がします。	非常に悪い	大和市	他サービス業	10人未満
48	用途別に単価が下がっている。イベントは増えているが収益につながらない	悪い	秦野市	卸売業・小売業	10人未満
133	中小企業を対象としているが、中小企業の業績が悪いため依頼が先細る。	悪い	鎌倉市	他サービス業	10人未満
275	円安により輸入品の価格上昇、物価高騰により消費が落ちると思います。	非常に悪い	二宮町	飲食業	10人未満
101	関係団体、取引先等との調整により事業縮小が予定されているため。	悪い	大和市	その他業種	100人以上
251	材料が値上げで商品も値上げするとお客さんも来る回数が減ります。	悪い	相模原市	飲食業	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
29	運送の問題や、肥料の高騰、人件費の上昇が価格に転嫁できない	悪い	藤沢市	農業, 林業	10~99人
140	円安や物価高騰の影響もあり、急激な景気回復は期待できない。	やや悪い	鎌倉市	卸売業・小売業	10人未満
240	長いコロナの影響で景気回復にはまだまだ時間がかかると思う。	悪い	横浜市	卸売業・小売業	10~99人
96	物価の上昇や円安などの影響で景気は良くならないと感じる	悪い	小田原市	卸売業・小売業	10~99人
67	高騰する原価金額や税負担増による可処分所得減少の懸念	やや悪い	秦野市	他サービス業	10~99人
91	世の中の状況が変わらない限り売り上げ上昇にはならない	悪い	厚木市	その他業種	10~99人
33	サザン特需がないため それを除けば横ばいと思われる	やや悪い	茅ヶ崎市	卸売業・小売業	10~99人
205	人件費/物価スライドの急激な上昇が見込まれるため。	やや悪い	小田原市	他サービス業	100人以上
217	実質所得は上がっていないので、景気は良くならない。	やや悪い	小田原市	卸売業・小売業	10~99人
39	来年も物価高でインフレ傾向が予想されるから。	悪い	厚木市	飲食業	10人未満
114	物流費の高騰（2024年問題）等による経費増	悪い	小田原市	卸売業・小売業	10~99人
80	金利上昇圧力や為替レートの不透明さ、天候	非常に悪い	横須賀市	農業, 林業	10~99人
22	急な回復がみこめるような要因がないため	やや悪い	秦野市	製造業	10~99人
156	旅行支援などの対策は必要と思われる	やや悪い	藤沢市	宿泊業	100人以上
76	人件費・原材料費の高騰、人材確保	やや悪い	海老名市	運輸業	10~99人
109	何かが大きく変わる予定が無いから	悪い	山北町	他サービス業	10人未満
15	改善してもらえる期待を込めて。	悪い	藤沢市	農業, 林業	10人未満
241	光熱費や仕入材料の価格が不透明	やや悪い	相模原市	他サービス業	10~99人
92	良くなる要因が見当たらない。	やや悪い	逗子市	卸売業・小売業	100人以上
170	若者世代の、将来に対する不安	やや悪い	小田原市	製造業	10人未満
35	日銀がぼーっとしている。	悪い	寒川町	農業, 林業	10人未満
154	原材料・光熱費・人件費高騰	悪い	横須賀市	製造業	10人未満
231	まだ予約受付をしていない為	やや悪い	箱根町	宿泊業	10人未満
236	イベント等活発化していない	悪い	小田原市	情報通信業	10~99人
88	物価の上昇による買い控え	やや悪い	大磯町	その他業種	10人未満
60	円安による景気の下降	やや悪い	藤沢市	建設業	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

自由回答抜粋) 来年2024年の景気見通し どちらとも言えない

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
16	金融を取り巻く環境は大きく変化しており、業界再編の可能性も高いと考える。状況下、様々な金融付帯サービスや金融にとらわれないサービスの創造が必要になると考えており、旧態では経営では取り残される可能性が高いが、一方で新たな時代のニーズに合致するサービス提供が出来れば、業界内での新たな地位確立の可能性もあると考える。	どちらとも	相模原市	金融業・保険業	100人以上
8	アメリカの金利状況が不安定で、また日本の政策も増税と減税が混迷する等、今ひとつ先行きが見えない。さらに、ウクライナ情勢や、中東の状況が、いつ日本に大きな影響を及ぼすようになるのかが不透明で、何とも言えないと考える。	どちらとも	大和市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
207	来年度1月より移動シーズンとなるため、その動向によるもので大きく左右されると考えています。動向想定は各企業共に移動増となっておりますが実際は、弊社エリアでのい企業はそうかと推測できないため、上記回答となります。	どちらとも	小田原市	不動産業・物品賃貸業	10~99人
142	今後も物価上昇が続く中、マーケットがどう動いていくのが不透明な中で大きな期待が得られないことが予想される。ただし後退していくとも思えずに横ばいか物価上昇による数字の上昇はあるかと思う。	どちらとも	厚木市	製造業	10人未満
43	コロナが収束して人出等は回復してきてるとは思うがコロナの期間外出が減りそれが習慣になり外食などは減っているように思う。そこに原材料、光熱費の高騰と現状はかなり厳しいのではと思います	どちらとも	厚木市	飲食業	10人未満
10	緩やかに上昇傾向が期待されるものの、ロシア・ウクライナや中東での地政学的要因の他、原材料の高騰、急激な円安など、マイナス要因がたくさん潜んでいるため。	どちらとも	横浜市	宿泊業	100人以上
281	取引先やイベントでの売上減少も有りますが、事業再構築により、陶芸教室の開講を期にセミナーの復活などにより集客を計り、卸、小売の売上向上を努める。	どちらとも	逗子市	卸売業・小売業	10~99人
245	一般消費者の購買意欲がどれだけ戻ってくるかと、電気代等の経費がどの位多くなるのか心配である。景気判断で言えば変わらないのかも知れません。	どちらとも	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
193	外国人旅行客の増加やイベント等の再開により地域に活気が戻りつつあるものの、物価の高騰が消費活動に引き続き影響を与えらると思われるため。	どちらとも	小田原市	金融業・保険業	100人以上
150	コロナウイルス、インフルエンザなどが2024年度は分からない事。物価上昇により、宿泊料金を上げざるおえない事からの宿泊者の減少。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	100人以上
151	コロナウイルス、インフルエンザなどが2024年度は分からない事。物価上昇により、宿泊料金を上げざるおえない事からの宿泊者の減少。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	100人以上
210	地域や各施設の集客力向上につながる施策とその発信、波及に関して、効果を期待できるコンテンツが現状では見つけられないため。	どちらとも	箱根町	その他業種	100人以上
190	利用者がGOTOキャンペーン、かながわPayなどの各割引に慣れてしまい、お得感がないと利用されづらい印象を受けている。	どちらとも	箱根町	飲食業	10人未満

2. 来年2024年の景気見通し

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
86	他国での戦争などの世界情勢から、物価の高騰が続くと思われる。悪くなって欲しくないという願いを込めてどちらとも言えない	どちらとも	二宮町	その他業種	10人未満
94	公共工事は規模の小さいものも大きいものも数は出ているが、全般的にどの業者も材料等の高騰による値上げをしてくている	どちらとも	小田原市	建設業	10～99人
187	ウクライナ戦争に続き、イスラエル、パレスチナ紛争により中東が不安定になり、原油高になりうる可能性が高そうだから。	どちらとも	小田原市	他サービス業	10人未満
202	現在インバウンドの回復で潤い始めているがいつ戦争で観光業が一切ゲストが居なくなるかわからない。不安しかない。	どちらとも	箱根町	宿泊業	10～99人
53	物価上昇に見合う所得増の見通しがあるのか、各家庭で余裕をもって旅行等にお金をかけることが見込めるのか。	どちらとも	寒川町	協会・経済団体	10人未満
189	弊社（施設）のように上向かないところばかりでなく、インバウンド需要が多い施設は増えると予想されるため。	どちらとも	箱根町	宿泊業	100人以上
157	変化要因はあるとしても、プラスマイナスを鑑みると、景況を実感する変化を感じるのは遠いと思います。	どちらとも	海老名市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
206	物価高と人件費増に対して、繁忙時の稼働状況は上がり幅が無く、全体的な稼働状況が伸びない。	どちらとも	箱根町	宿泊業	100人以上
219	販売が上向きだが、仕入等が値上がりしているため、その結果、あまり良いとは言えないと思う	どちらとも	秦野市	その他業種	10～99人
225	今国では電子化の方向を打ち出していますが商店街ではまだまだ問題点があり今後の課題です。	どちらとも	秦野市	製造業	10人未満
252	大企業では一部賃上げの動きはあるが、中小企業や個人事業主は厳しいことが想定されるため。	どちらとも	相模原市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
204	需要は有るが人手不足、コスト高の為、需要と供給/売り手と買い手のバランス次第の為。	どちらとも	藤沢市	他サービス業	100人以上
274	世界経済状況が不透明で、円安等の要因により、消費支出は伸び悩むため景気低迷する	どちらとも	相模原市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
19	物価の高騰、人件費の増加、海外での動向が不透明であり、先読みが難しいです。	どちらとも	相模原市	宿泊業	100人以上
136	売上はほぼ横ばい、原材料の値上げによって利益の減少傾向が続くと思われます。	どちらとも	横浜市	卸売業・小売業	10人未満
158	個人消費が増になれば、良くなると思うが、そうでなければ悪くなる一方かと思う	どちらとも	逗子市	スポーツ・レクリ・博物美術	10人未満
42	商品の値上げなど消費者にとっては厳しい状況が続くのではないかと懸念する	どちらとも	藤沢市	他サービス業	100人以上
214	世界的な情勢不安からくる、燃料代をはじめとするすべてのコストの増加	どちらとも	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
85	物価高と比例した所得上昇がないと安定した循環形成に期待が持てない	どちらとも	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
171	従業員数の減少により、営業時間の短縮などを行う必要が出ている。	どちらとも	藤沢市	飲食業	100人以上
106	人件費等の上昇に伴う支出費に売上の上昇が追い付いていない。	どちらとも	湯河原町	他サービス業	10～99人

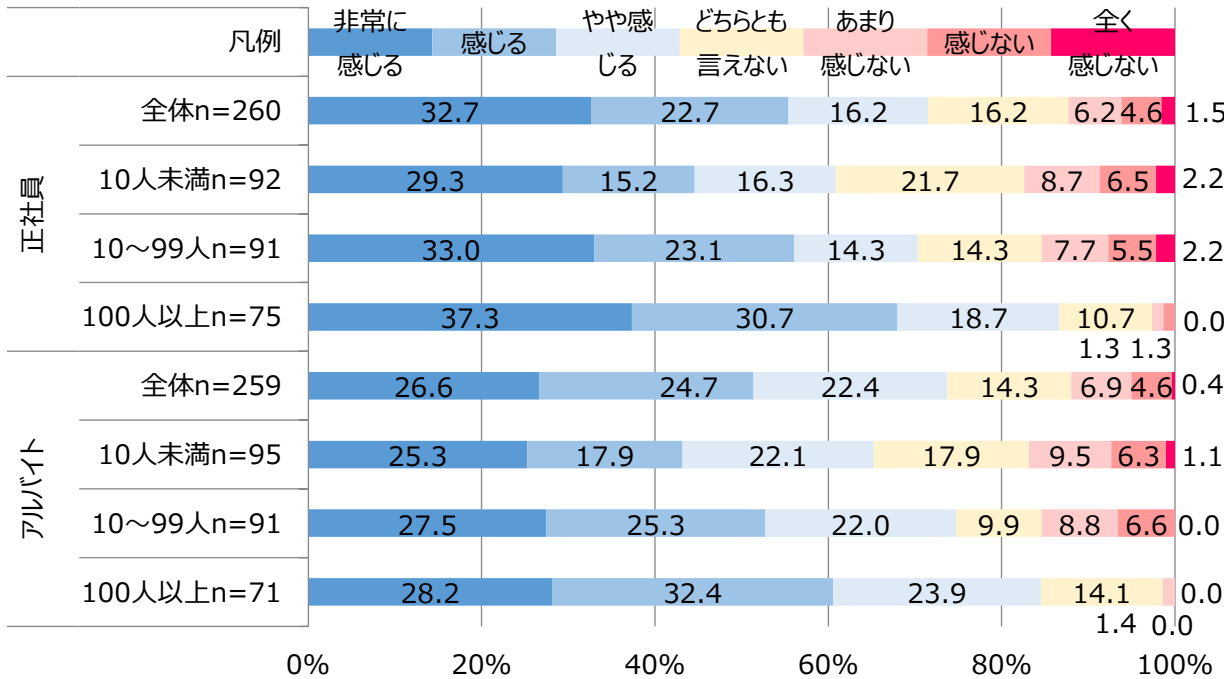
2. 来年2024年の景気見通し

ID	2024年の景気見通しの要因・背景	2024年の景気	所在地	業種	企業規模
125	何が起きても不思議ではない時代。来年の事は予測がつかない。	どちらとも	厚木市	飲食業	10人未満
117	見通しの効かない世の中のため判断や背景に予想がつかない。	どちらとも	山北町	卸売業・小売業	10人未満
209	景気回復といっても物価高、給与据え置きでは飲食店は厳しい	どちらとも	箱根町	飲食業	10～99人
9	新規の会社も目立つが、老舗の会社の合併・廃業も目立つ	どちらとも	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
220	撤退する企業と新たな企業が混在しどちらとも言えない。	どちらとも	真鶴町	協会・経済団体	10人未満
266	2023年の問題が解決されず更に高齢化などが進むため	どちらとも	相模原市	製造業	10～99人
276	省力化してはいるものの、物価高騰で人件費に反映できず	どちらとも	相模原市	他サービス業	10人未満
30	原価・光熱費の高騰がどこまで行くのかわからないので	どちらとも	大和市	飲食業	10～99人
112	政府全体の政策が不安で、景気回復が実感できない。	どちらとも	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
50	人手不足を相対的な人件費増加で対応せざるを得ない	どちらとも	相模原市	他サービス業	10人未満
82	コロナもまだ続いており先が見えない時代であるため	どちらとも	逗子市	宿泊業	10～99人
126	厳しい 原価高騰対処 よりパーソナルナンバー企画	どちらとも	横須賀市	宿泊業	10～99人
192	物価高騰の中、所得が変わらなると消費に影響する為	どちらとも	鎌倉市	宿泊業	10～99人
203	世界情勢により、インバウンド需要の見通しが難しい	どちらとも	鎌倉市	その他業種	10～99人
128	物価高と最低賃金増に企業が対応できるかどうか。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	100人以上
143	人手不足で部屋が空いていてもお客様が取れない。	どちらとも	山北町	宿泊業	10人未満
165	昨今の物価やガソリンの高騰で来訪者が減ると思う	どちらとも	葉山町	協会・経済団体	10人未満
166	今後の物価、物流価格等により変化があると思う。	どちらとも	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
137	仕入価格や光熱費、人件費が上昇しているので。	どちらとも	鎌倉市	その他業種	10～99人
181	インバウンドが完全復活しているか不明なため。	どちらとも	小田原市	宿泊業	10～99人
233	2018・19年度と比較、回復に至っていない	どちらとも	箱根町	協会・経済団体	10～99人
272	政府の施策が景気回復に繋がるものとは思えない	どちらとも	小田原市	他サービス業	100人以上
27	今のところ好転する材料が見つからないから。	どちらとも	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
107	売上も上がっているが物価もあがっているため	どちらとも	川崎市	娯楽業	100人以上
129	想定以上の物価・人件費の高騰で利益率が圧迫	どちらとも	山北町	製造業	10～99人
159	来年度以降の景気については見通しが見えない	どちらとも	鎌倉市	宿泊業	10～99人
221	利用者増加の可能性とさらなるコスト増による	どちらとも	小田原市	運輸業	100人以上

3. 人材確保に関する状況

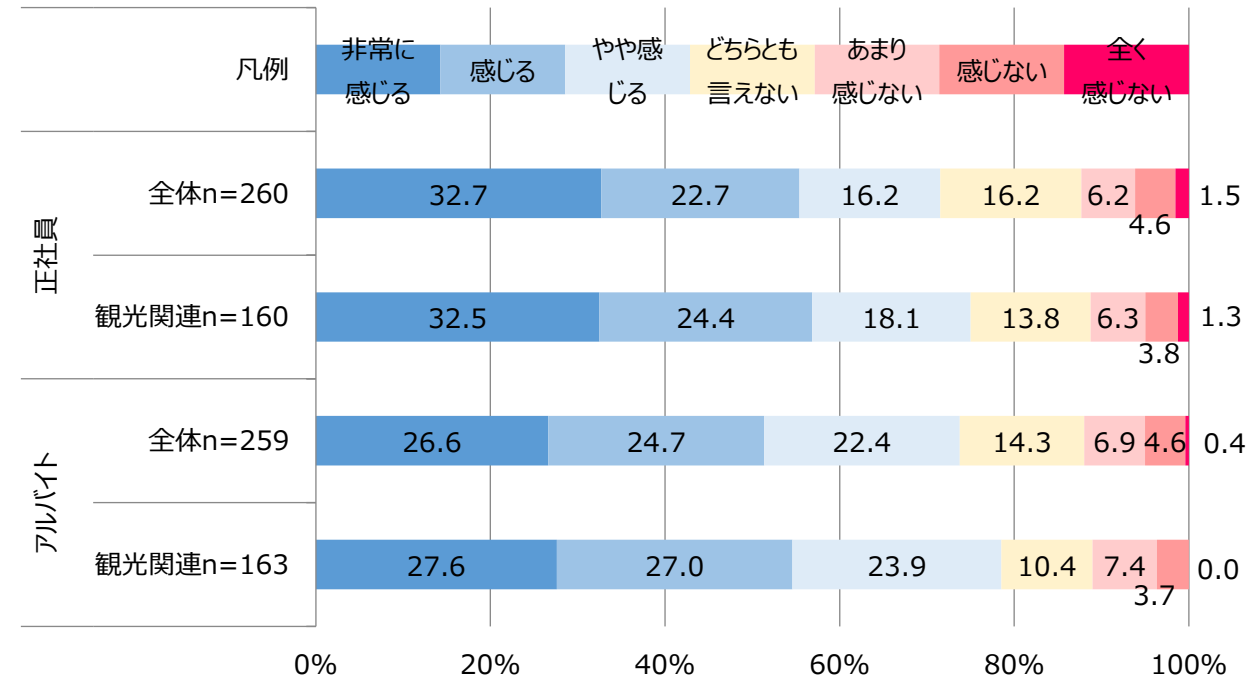
Q. 現在貴社では、正社員・アルバイトの確保がしにくいと感じますか？

図)企業規模別



- 正社員・アルバイトともに確保しにくいと判断する事業者が全体の7割を超える。トップボックスの比率で見ると正社員の確保がより難航している可能性も考えられる。
- 規模の大きい企業ほど人材確保に難航している状況が見て取れ、100人以上の企業では8割以上が人材確保に苦心している。

図)観光関連事業者の状況

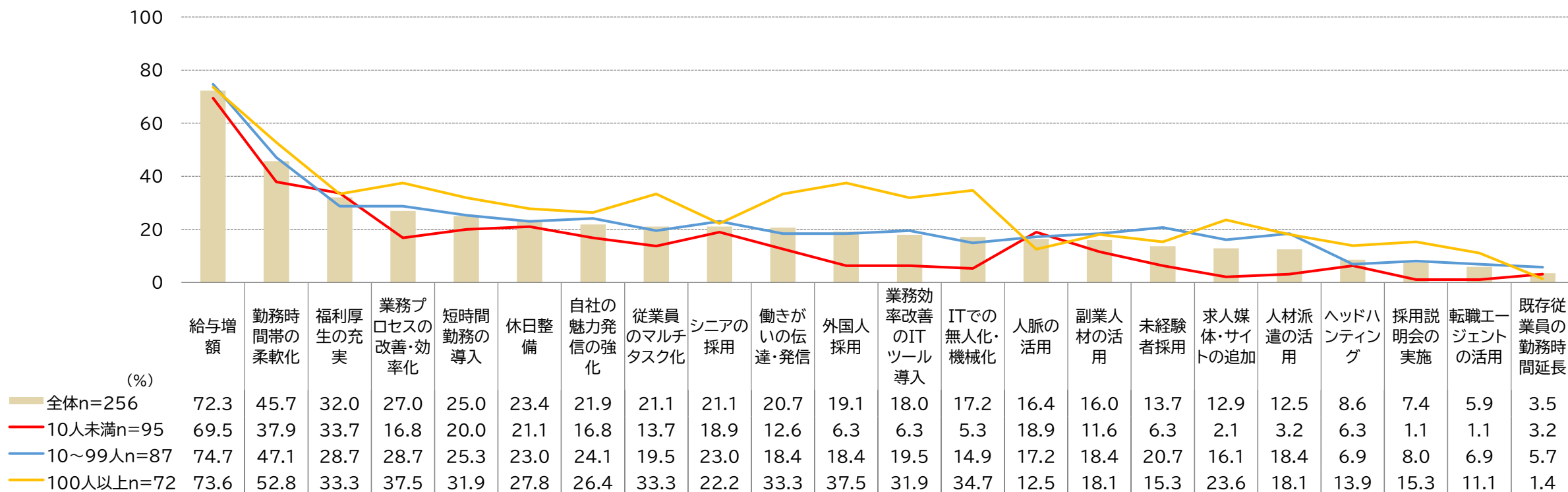


- 観光関連事業者において特段の傾向は確認できず、他業種と同様の結果であった。

3. 人材確保に関する状況

Q. 人員不足や従業員の確保について、貴社が必要だと感じる取組みを全てお選びください。

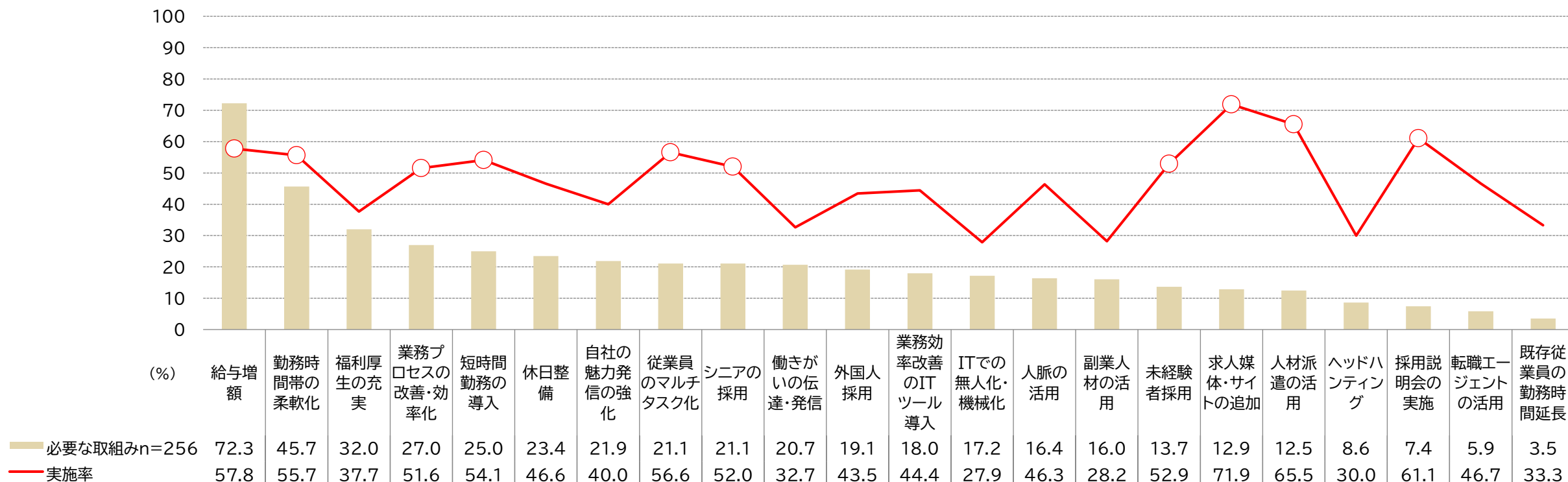
図)人材確保に必要な取組み(企業規模別)



- ・ 給与増額への反応が最も高く、以降の要素と明確な差異が確認できる。やはり給与面での対策が最も効果的と判断されている。
- ・ トップ2の要素は給与増額と勤務時間帯の柔軟化でどの規模でも共通だが、100人以上企業では業務プロセス～、外国人採用、ITでの無人化～、従業員のマルチタスク化、働きがい～、短時間勤務などの反応が高く、待遇面だけでなく様々な手法で状況改善を狙っていることが分かる。

3. 人材確保に関する状況

図)人材確保に必要な取組みの実際の実施状況

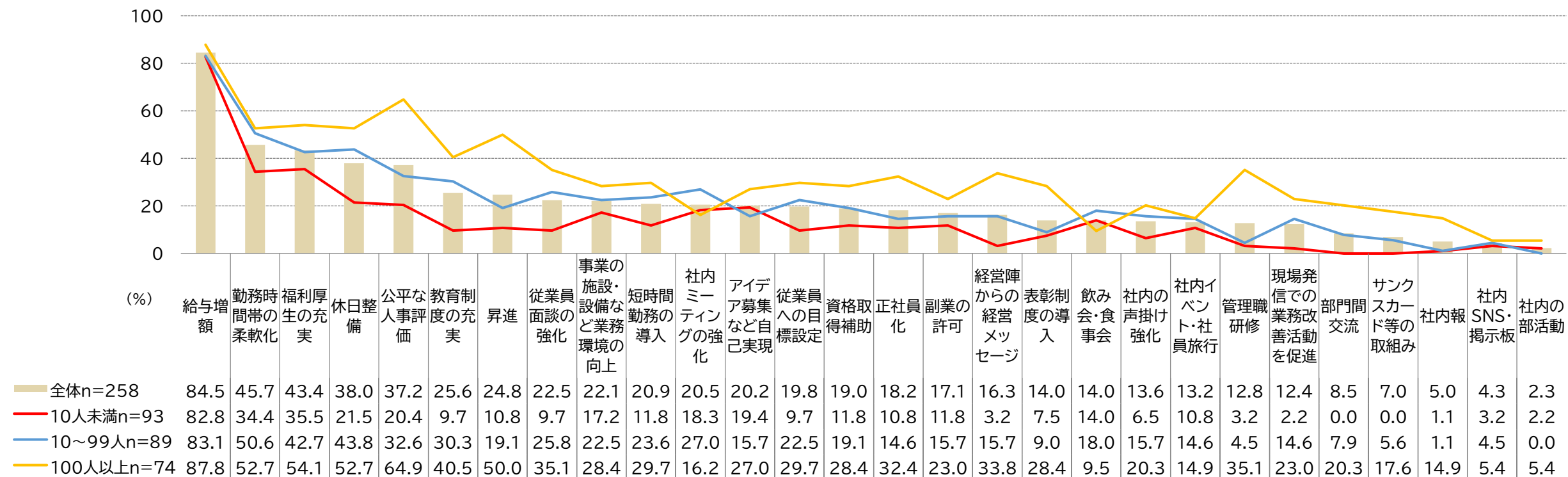


- 各取組みを必要だとした事業者が実際に取組んでいるか否かを確認すると、最も反応が高い給与増額は全体の6割弱が取組んでおり、光熱費・材料費などで利益が圧迫される環境下で多くの企業が努力していることが分かる。同じく重視されている勤務時間の柔軟化も5割強が取組んでいる。
- しかし、実施率が半数を超えるのは図中の赤丸の取組みであり、必要だと判断していても必ずしも取組んでいる訳ではないことが分かる。

3. 人材確保に関する状況

Q. 従業員のモチベーションアップのために、必要だと感じる取組みを全てお選びください。

図)従業員のモチベーションアップに必要な取組み(企業規模別)



- モチベーションアップにおいても給与増額が最も高く、他要素とは明確に反応が異なる。
- その一方で企業規模によつての差異も大きく、100人以上企業では昇進、公平な人事評価、教育制度の充実、休日整備、勤務時間帯の柔軟化、管理職研修、経営陣からの経営メッセージ、従業員面談の強化などが他規模と比べて高い。
- 小規模な事業者では給与・勤務時間・福利厚生と言った待遇面が主になっており、想定できる施策が限られている状況が見て取れる。

3. 人材確保に関する状況

自由回答抜粋) 従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み

ID	従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み	所在地	業種	企業規模
167	人材を増やしたくても賃金の確保が難しい。毎年最低賃金は上がっているが、それに対する補填が何もない。(弊社が把握できていないだけかもしれませんが。) 企業努力でコストを削ったり、売上を増加させても結局は増加した賃金、諸々のコストに消えて行ってしまう。従業員の高齢化も進んでおり、今より従業員を増やし、一人一人の負担を減らしたり、休日を増やしたいと思ってもこの状況ではそれも難しい。	川崎市	卸売業・小売業	10~99人
202	観光立町であるのに関わらず保育園やデイサービスの休日休みをどうにかして欲しい。休日に保育園や学童・デイサービスが開かれていれば働く人が確保できると思う。他県の観光地では、既に観光で働く人の為に色々なサービスが行われている。箱根に人を呼びたい。箱根に移住する人を募りたいのであれば考えてもいいのではないかな?	箱根町	宿泊業	10~99人
147	人件費は消費税の税額控除の対象外であるため、消費税に経営を圧迫されていると実感している。消費税は利益が薄くても売上にかかるため、負担が大きい。法人税プラス消費税は二重課税のようなものなので、小規模事業者は苦しい。給料を上げたくても上げられない。話は逸れるが消費税はなくすべき悪税。	小田原市	宿泊業	10人未満
81	宿泊業では、低賃金が原因で、人員不足起きている。現在は、宿泊業の店舗数が多すぎ、さらに従業員の給与は低賃金が多いので、人員不足がおきている。業界の店舗数が適正数に収束すれば、低価格・低賃金が解消され、人員不足が解消される。	湯河原町	宿泊業	10人未満
198	経費削減の為、短時間勤務の職員のみで運営している。ある程度業務内容やシステムを理解した経験者を低賃金で採用せざるを得ない状況であるため、働き甲斐を理解していただけるシニアの方の協力が必要。	逗子市	協会・経済団体	10人未満
210	給与体系や雇用環境はもちろんだが、箱根湯本駅より「上」にある事業所として通勤時間や手段という点はかなり大きなマイナスであり、地域挙げて克服しなければならないのではと感じている。	箱根町	その他業種	100人以上
174	飲食業はあまりITで対応できることは少ないが、可能な限り導入することで少人数での営業が可能だと思う。デジタル化にあまり抵抗がなく対応可能な人材が、業種に限らず良いと思う。	小田原市	飲食業	10人未満
226	宿泊業界は担当部署によっては中抜け休憩で対応するため、勤務時間以上に会社に拘束されていると状況となります。この改善をして行かないと若い世代から敬遠される状況となります。	箱根町	宿泊業	10~99人
7	外国人の採用が多いのは問題と感じている。日本人の雇用問題を真剣に考えていない安直な政策だと思う。将来の子供や孫の事を考えると日本人の雇用対策にもっと重点を置くべき。	大和市	情報通信業	10~99人
45	既存の従業員にやり甲斐を感じてもらえていれば自然と働き手を連れてきてくれる。事が多かった。トイレや休憩室がキレイで使いやすいことも見られているようだった。	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
277	ワークライフバランスの充実、働きがいのある職場とすることで、若手社員の離職率を下げる。新卒採用のみでなく、柔軟な採用方法を導入する必要がある。	平塚市	金融業・保険業	100人以上

3. 人材確保に関する状況

ID	従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み	所在地	業種	企業規模
89	大手さまには勝てないし国や県がいつ、値上げを言ってくるか解らないため、そもそもの人を削減しそして、雇えない…。店や会社は縮小するばかり	横須賀市	飲食業	10人未満
212	パートさんの給与を上げて扶養の範囲内に収めなくてはいけないので、勤務時間を減らさなければならず、かえって人手不足が進んでしまう	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
240	人手不足の解消としてなかなか人が集まらない中、加工を外注に出す方法に変えていく。働きやすい環境作りが重要	横浜市	卸売業・小売業	10～99人
187	当社はある部分特殊能力が必要であるので、ある程度専門知識、経験、技術が必要なので募集に関しては更に難しい。	小田原市	他サービス業	10人未満
75	地域的に通勤に時間がかかるため無料送迎バスなどがあると良い。住み込みできる寮の完備とWi-Fiの環境。	箱根町	宿泊業	100人以上
205	自分の時間を投資できない世代が多いため勤務体制を柔軟に考え直すこと。（退出する時間をゴール設定している）	小田原市	他サービス業	100人以上
8	人脈を活用するとしても、お互いのタイミング等があるので、平素から幅広くアンテナを張っておくことが重要	大和市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
142	現状では雇用を考慮しておらず、当面の間は現状の体制で運営していくため今は感じるポイントがありません。	厚木市	製造業	10人未満
34	少子化を念頭に置いた世代交代を軸に、DXの推進による業務効率化。また、地域への雇用創出による貢献	横須賀市	製造業	10人未満
207	その人に合わせた、働き方を考慮した勤務時間や、やりがいを持てる業務・魅力ある会社造りを心がけたい	小田原市	不動産業・物品賃貸業	10～99人
47	いくら多くの人を採用してもやめてしまったら無意味なため、定着させる取り組みが必要だと考える。	真鶴町	その他業種	100人以上
248	働きがいのある職場づくり、福利厚生充実の充実、年齢に関係なく能力に応じた適材適所と報酬のあり方	相模原市	卸売業・小売業	10～99人
53	働き甲斐のある職場と選択してもらえることと、給与、退職金等で他社と見劣りしない水準の確保	寒川町	協会・経済団体	10人未満
155	当社の仕事に興味を持ってもらえる人と出会える様にするにはどうすれば良いのか考えています。	鎌倉市	建設業	10人未満
3	当たり前以前の状態（人脈だけで採用）だったが、ハローワーク求人を行うようになった。	三浦市	協会・経済団体	10～99人
4	特殊な仕事のため、採用が困難であることは継続してしまう。策は今のところ見当たらない	大和市	運輸業	100人以上
190	職務内容を具体的に説明し理解してもらうこと（飲食店は特に敬遠される傾向にあるため）	箱根町	飲食業	10人未満
9	事業所自体が駅から遠く、バスでの長時間通勤が根底にあるので、すぐに解消は難しい。	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
10	人材を資本と捉え、その価値を最大限に引き出そうとする「人的資本経営」の取組強化	横浜市	宿泊業	100人以上
15	ある程度採用経費をかけないとアルバイトの採用でさえ難しいのかと考えています。	藤沢市	農業、林業	10人未満
12	重要な事があっても景気が悪く売り上げが上がらないので重要な事に取り組めない	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
65	DXでそもそもの必要人員、仕事内容を精査しつつ労働環境を改善し続けていく。	茅ヶ崎市	飲食業	100人以上
175	他の業種に劣らない賃金の設定、副業の容認、従業員のキャリア設定サポートなど	藤沢市	不動産業・物品賃貸業	100人以上

3. 人材確保に関する状況

ID	従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み	所在地	業種	企業規模
203	多様性の受容、業務効率化による省人化を実施し適材適所に人材配置する人事体制	鎌倉市	その他業種	10~99人
274	実質賃金のアップが必須（税負担が高すぎるため）。政府の無能さは嘆かわしい。	相模原市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
29	賃金をいくらまで上げられるかどうか。そのための売上を確保できるかどうか。	藤沢市	農業、林業	10~99人
225	賃金が毎年毎年上がっています。景気の動向によって上げてほしいと思います。	秦野市	製造業	10人未満
44	仕事の魅力の発信、仕事の成果に応じた報酬、勤務状況の柔軟性（在宅勤務）	相模原市	卸売業・小売業	10~99人
177	まずは価格競争などの緩和が必要、仕事が増え潤沢な資金を確保する事。	藤沢市	その他業種	10人未満
163	補助金収入のみの運営となっているので、補助金の増額等の金銭面の確保	厚木市	医療、福祉	10人未満
178	政府・行政サイドは生産人口が減っていくことを理解する。外国人の雇用	茅ヶ崎市	卸売業・小売業	10人未満
266	作業の効率化による従業員負担の軽減（時給なら楽な方が良い。は普通）	相模原市	製造業	10~99人
281	売上向上に向けて営業力の強化。商品知識の為の講習や勉強会の開催。	逗子市	卸売業・小売業	10~99人
204	給与待遇等の更なる向上と休める環境の整備、省人化・集約化の推進。	藤沢市	他サービス業	100人以上
211	働きやすさと、主要都市（東京、横浜など）の同業他社との違いの発信	小田原市	運輸業	10~99人
86	ワンオペで経営していて、今後増員予定がないので回答できません	二宮町	その他業種	10人未満
137	難しい質問です。適している方を採用する難しさを感じています。	鎌倉市	その他業種	10~99人
213	当社では中途採用の活躍が多いので、中途採用を進めていきたい。	箱根町	宿泊業	100人以上
5	業務量の増大に伴う収入が追い付かない、低賃金での競争が激化	大和市	他サービス業	10人未満
120	サービス提供のDX化（自動チェックイン、チェックアウト等）	湯河原町	宿泊業	10~99人
193	経験者や専門知識を有する者を積極的に採用し、即戦力とする。	小田原市	金融業・保険業	100人以上
54	週休2日以上確保等。勤務日数・勤務時間を減らしている。	厚木市	宿泊業	10~99人
101	職種に応じた求人媒体の活用と就職希望者へのアナウンスなど	大和市	その他業種	100人以上
145	子育て世代が働きやすくするために勤務時間を柔軟にするなど	鎌倉市	その他業種	10~99人
221	柔軟な働き方の模索。女性活用。従業員の学びの場の提供等。	小田原市	運輸業	100人以上
252	事業の効率化により採用を最低限にしつつ賃金増加を目指す。	相模原市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
25	中小零細企業が積極的に利益率を上げ、給与を増額すること	横浜市	他サービス業	10人未満
39	雇うに値する人材がないから日本の教育から見直すべき。	厚木市	飲食業	10人未満

3. 人材確保に関する状況

ID	従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み	所在地	業種	企業規模
99	待遇面の見直し(例えば、新卒採用に際して奨学金の補填)	小田原市	製造業	100人以上
57	働き方改革の変更。働きたい人は働ける環境をつくること	小田原市	製造業	10～99人
92	いかに企業の魅力を感じてもらえるかが重要だと感じます	逗子市	卸売業・小売業	100人以上
104	継続的な賃上げと、原資となる収益性向上や業務効率化。	小田原市	運輸業	10～99人
262	やりがいなどではなく給料と休みという根本を変えるべき	小田原市	運輸業	100人以上
264	郊外にある地域の生活水準の効率化(スーパー等を含む)	箱根町	他サービス業	100人以上
278	賃上げ、EXなど機械の導入も必要、労働時間の柔軟化。	藤沢市	宿泊業	10～99人
189	副業人材の活用、外国人採用、シニアの採用、給与増額	箱根町	宿泊業	100人以上
94	一人一人に対する柔軟な対応、選択肢を用意すること	小田原市	建設業	10～99人
208	経営理念やビジョンの発信と、それらへの共感の醸成	鎌倉市	製造業	100人以上
247	グループホテル内での、希望による人員の配置・転換	小田原市	宿泊業	100人以上
209	交通の便が悪いので乗り合わせなど移動手段が必要	箱根町	飲食業	10～99人
214	働く時間を増やすための、様々な制約や制度の改革	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
14	経験者の再雇用拡大、マルチタスク型社員の拡大	相模原市	旅行業	100人以上
63	業界意識の見直し、会社利益の増加→給与UP、	藤沢市	建設業	10～99人
166	団体の伝統的習わしの改善、所属会員の意識改革	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
270	働き方の柔軟性と給与増額、職場環境のアピール	藤沢市	その他業種	10人未満
2	長年の勤務を促進するための給与の安定的支給	横浜市	協会・経済団体	10～99人
30	毎年上がる最低賃金に売り上げが追い付かない	大和市	飲食業	10～99人
124	時間外労働の上限規制への対応、職場環境改善	寒川町	製造業	100人以上
134	働きすぎの抑制に対する社会的マインドの変化	鎌倉市	卸売業・小売業	10人未満
215	当社で働くやりがいの創出と、雇用条件の改善	箱根町	宿泊業	10～99人
272	長期で勤務していただける仕組み、環境づくり	小田原市	他サービス業	100人以上
111	家族経営なので、従業員を採用する事はない	山北町	飲食業	10人未満
130	専門性を磨いて行く事かと思っております。	湯河原町	宿泊業	10～99人
143	過疎化が進んでどうして良いかわからない。	山北町	宿泊業	10人未満

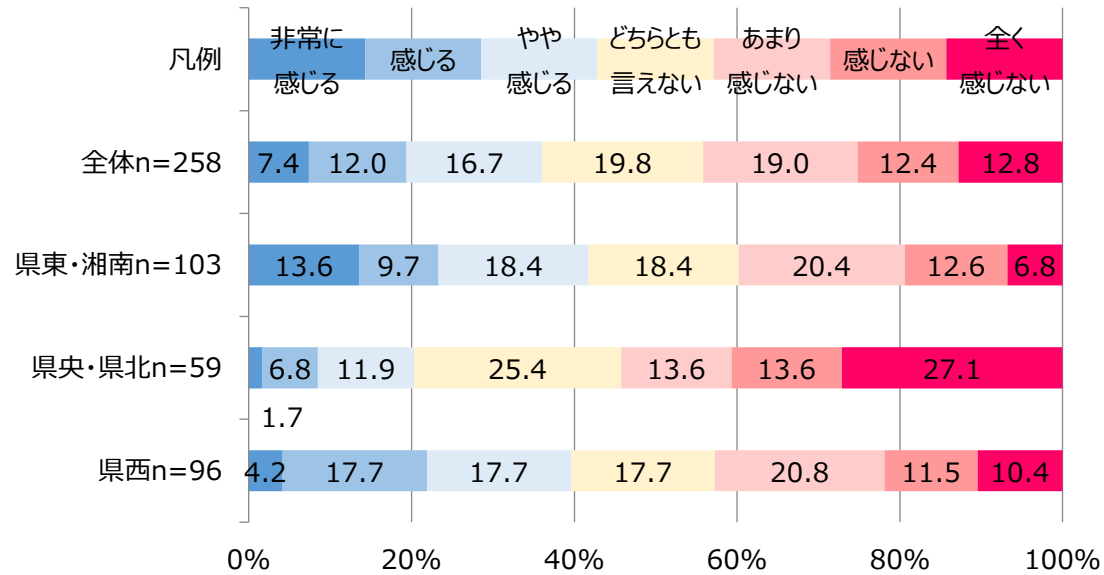
3. 人材確保に関する状況

ID	従業員不足解消・従業員採用に重要な取組み	所在地	業種	企業規模
232	従業員のスキル向上及びモチベーションUP	山北町	協会・経済団体	10人未満
88	仕事内容に見合うスキルを持つ人材の発掘	大磯町	その他業種	10人未満
119	混雑変動に対してのフレキシブル勤務形式	横須賀市	飲食業	10人未満
129	働きがいの発信や作業環境、安全性の向上	山北町	製造業	10～99人
192	待遇、職場環境、自身が成長出来る会社か	鎌倉市	宿泊業	10～99人
196	雇用の流動化が起こりやすい環境・法整備	秦野市	その他業種	10～99人
267	いかに勤務条件を他業種に近づけられるか	箱根町	宿泊業	100人以上
26	「特定技能」資格の外国人労働者の活用	湯河原町	宿泊業	10～99人
77	収益を上げ、給与増額につなげること。	横須賀市	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
141	現従業員のつてが一番結果が出ています	相模原市	他サービス業	10～99人
160	今は従業員を採用する予定がありません	逗子市	卸売業・小売業	10人未満
173	現在の定年60才を65才へ引き上げる	横浜市	製造業	100人以上
220	それぞれの抱える問題やシフトの共有化	真鶴町	協会・経済団体	10人未満
253	キャリア形成の充実化、やりがいの伝達	秦野市	金融業・保険業	100人以上
16	採用に関係する部署におらず、不明。	相模原市	金融業・保険業	100人以上
241	扶養者制限年収130万未満の見直し	相模原市	他サービス業	10～99人
21	安心して勤務できる労働環境と賃金	横浜市	協会・経済団体	10～99人
35	70歳前後の人たちを雇用する。	寒川町	農業、林業	10人未満
93	仕事のやりがいや魅力を発信する。	川崎市	協会・経済団体	10人未満
95	給与増額、福利厚生、労働時間短縮	小田原市	飲食業	10人未満
122	面接時に人員のポテンシャルの確認	相模原市	飲食業	10人未満
153	山間地域のため魅力ある賃金が必要	相模原市	他サービス業	10～99人
243	収入の確保 希望通りに働ける環境	伊勢原市	他サービス業	10人未満
279	若い人材の確保、従業員教育の充実	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人

4. オーバーツーリズムの状況

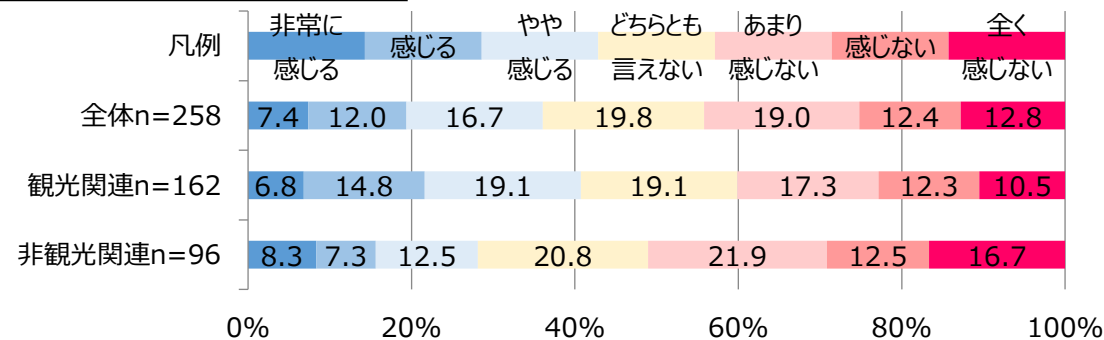
Q. 貴事業所が属する地域において、「オーバーツーリズムが発生している」と感じますか？

図)地域別の状況



- 関東・東北では過半数がオーバーツーリズムの発生を感じておらず、他エリアとの状況の違いが見て取れる。
- 一方、関東・湘南、関西では4割の事業者がオーバーツーリズムの発生を感じているが、その一方で4割は感じていない。オーバーツーリズムの発生地域であっても現時点では認識が割れていることが分かる。
- なお、観光関連事業者と非観光事業者での差異は大きくはなく、オーバーツーリズムは観光関連事業者のみが意識する問題ではないことが分かる。

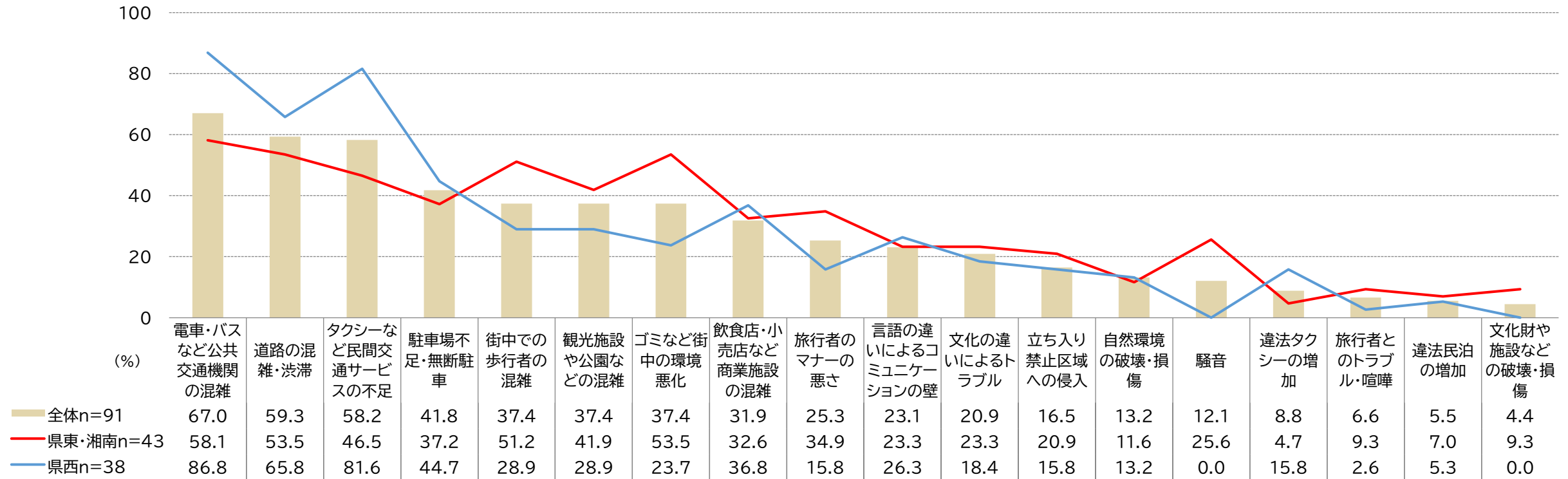
図)観光関連事業者の状況



4. オーバーツーリズムの状況

Q. 貴事業所が属する地域においては発生しているオーバーツーリズムとして、当てはまる選択肢を全てお選びください。

図)発生しているオーバーツーリズム(全体/県東・湘南/県西)



- 公共交通機関の混雑、道路渋滞、民間交通の不足が問題視され、交通にまつわる事象が現時点でのオーバーツーリズムのメインテーマであるといえる。
- エリアで傾向は異なり、県西では交通の問題がより高く、他事象への反応は大きく低下する。一方の県東・湘南では交通の問題以外に街中の歩行者の混雑、観光施設や公園などの混雑、ゴミなど街中の環境悪化、旅行者のマナーの悪さへの反応がより高い。

4. オーバーツーリズムの状況

Q. オーバーツーリズムに対してお感じのご所感に近い選択肢をお選びください。

図)地域別の状況

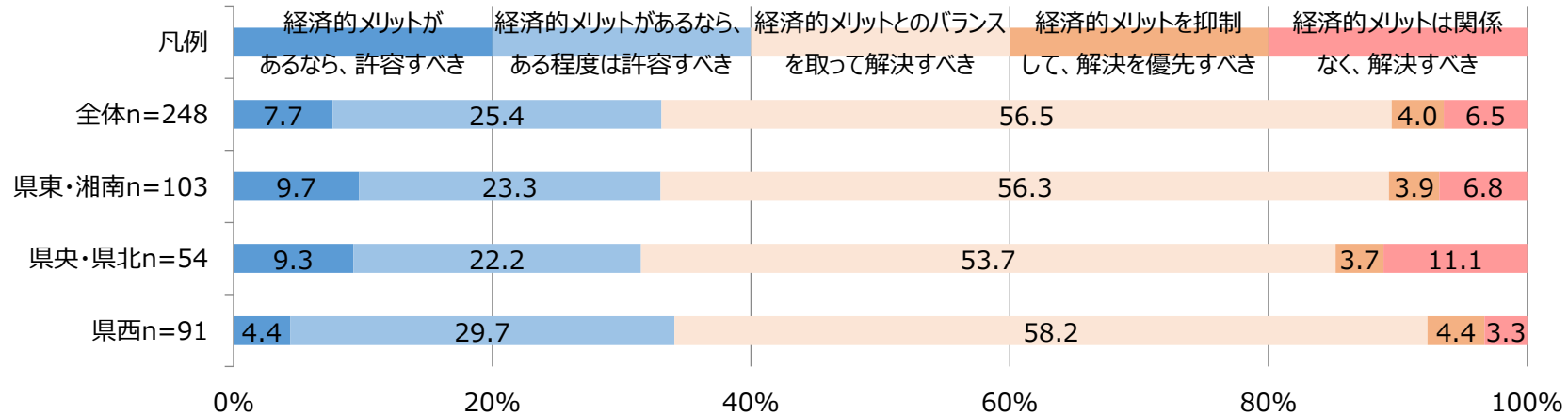
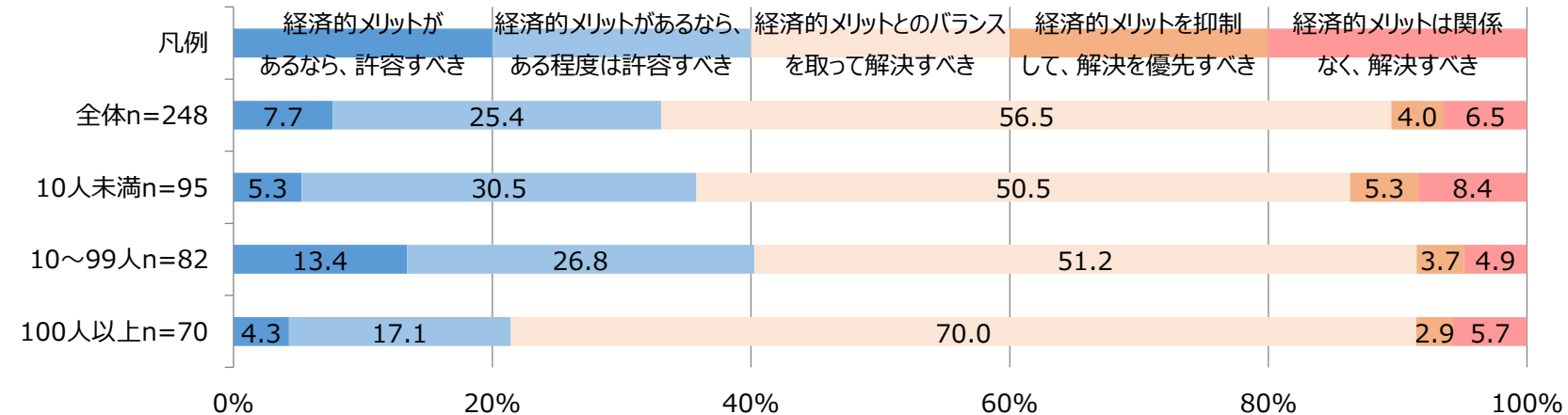


図)企業規模別の状況



- いずれのエリアでも半数が「経済的メリットとのバランスを取って解決すべき」と回答し、経済を度外視しての解決は想定していない。
- 経済的メリットを優先する意向も多く、特に小規模な事業者ではその傾向が強い。
- そのため、解決の必要性を認識する事業者が半数以上であるものの、経済的メリットを適切に保持すべきというスタンスが前提となることが分かる。

4. オーバーツーリズムの状況

- ・ オーバーツーリズムへの対策としては、マナー啓発と罰則の規定、ライドシェアの実現、公共交通の増便、運転手等の確保、受入れ側の語学力の向上、受入れ側での日本文化・マナーの知識強化、外国語での各種案内の整備・意思疎通、能動的な人流コントロール・戦略構築、来訪者の季節平準化、公共施設の利用者課金、道路拡幅や駐車場整備などが複数で回答されており、これらを推進するためにはしっかりとしたプロモーション・情報発信を伴う必要があり、かつ、民間任せではなく行政が関与・主導すべきと言った意見が散見された。

自由回答抜粋) オーバーツーリズムの対策として必要な取組み

ID	オーバーツーリズムに必要な取組み	所在地	業種	企業規模
208	・ 宿泊の促進・ゴミ拾いだけでなくゴミを捨てた際の罰則規定の強化→行政やボランティア団体によるゴミ拾い活動はメディアを通してよく目にする が、ゴミ捨てに対する罰則についてはほとんど目にしない。「どうせ拾ってくれるんだから」と捨てている人たちも一定数いるのではないか。 ・ 「暮らし」「商売」「観光」の共存意識を強化する→オーバーツーリズムの課題は交通渋滞などによる暮らしの不便が発生する「生活利便性低下型」と観光客の悪質行動やマナー低下に対する不満が溜まった「ストレス型」がかけ合わさって発生しているように感じる。「商売」が暮らしに寄り添い（例えば地元割引を実施するなど）、「観光」がマナーを上げるだけで「暮らし」のストレスはかなり低減されるように感じる。それだけでもオーバーツーリズムの課題は低減されるのではないか。行政によるこうした課題の整理があまりされていないように感じる。	鎌倉市	製造業	100人以上
213	飲食店→昼間の混雑は軒数の問題もあり仕方ないが夜間（夕食）の開店している店舗が少なすぎて溢れたお客様が仕方なくコンビニにたまっている。 。 宿泊の無いお客様でも夕食だけでも対応できる旅館等が明示できれば多少金額が高くても喜ばれる可能性高い。交通機関についてはタクシーの、乗り合いを早く進めてほしい。バスもドライバーさんが少ない影響で増便は難しい事が予想されるのでバス自体を観光バスタイプ？荷物を別途収納できるバスにするだけで違うとは思いますが。。各停留所の停車時間が長くなりそうですが。	箱根町	宿泊業	100人以上
145	最近来られる外国人はコロナ前と比べて、概ね良く日本のことを事前に勉強しておられる印象です。日本を旅行するときに守ってほしいことを付けてほしいことを、ルールとしてではなく「日本文化の紹介」というようなやんわりした形でもっと積極的に海外広報すればよいのではないのでしょうか。	鎌倉市	その他業種	10～99人
75	公共交通機関の整備。コロナ可に退職した路線バスの運転手が戻らず、コロナ明けより動き出した観光客の輸送が満足にできていない状況。更に減便もせざるを得ない状態のためバス停に外国人観光客が溢れている。タクシーについても同様。	箱根町	宿泊業	100人以上
124	今更ですが教育現場における語学教育として、ヒアリングやスピーキング能力を養っていかねばならず、日本の語学力の進め方に課題があるのではないかと考える。また日本の正しい歴史や文化についての教養を高める必要もあると感ずる。	寒川町	製造業	100人以上

4. オーバーツーリズムの状況

ID	オーバーツーリズムに必要な取組み	所在地	業種	企業規模
104	インバウンド対応として多言語化を促進させることで、観光施設の受け入れ環境を整備するとともに、地域住民との軋轢を減らすためのマナー向上のプロモーションが必要かと思います。	小田原市	運輸業	10～99人
202	箱根では、オーバーツーリズムまで行かないが交通機関の不便さはお客様よりよくクレームがあります。箱根登山のバスが小さすぎる。最終が早すぎる。	箱根町	宿泊業	10～99人
204	日本語と共に外国語を併記した看板やアナウンスの実施や収容キャパ増加の為の鉄道・道路等の交通アクセスや駐車場等の整備。	藤沢市	他サービス業	100人以上
218	タクシーの不足が一番感じる、タクシー業界が対策をとれないのならば、ライドシェアでしょう	箱根町	宿泊業	10人未満
203	観光ルートや人流コントロールを集客・PRから戦略を立てし、促していくべきだと感じます	鎌倉市	その他業種	10～99人
10	大型バスの運転手不足の解消。ホテルのサービススタッフ（メイド等を含む）不足解消。	横浜市	宿泊業	100人以上
112	英語力を身に付け個々のスキルを少しでもアップしコミュニケーション能力を身につける	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
175	案内の多言語化、公共施設の観光客への利用課金（設備などの整備、清掃に使用）	藤沢市	不動産業・物品賃貸業	100人以上
221	旅客の分散化。高付加価値化による単価向上策。ツーリズムリテラシーの向上等。	小田原市	運輸業	100人以上
137	駐車場の増設、整備。観光客へのマナー注意喚起。道路の拡幅。セットバック。	鎌倉市	その他業種	10～99人
178	入場料の徴収や事前告知でオーバーツーリズムを訴える＝嫌な面をPRしておく	茅ヶ崎市	卸売業・小売業	10人未満
21	近隣の観光地を含めた広域な取組で周遊を促進させることが必要と感じます。	横浜市	協会・経済団体	10～99人
165	サービスに対して当然の対価を求める（安くて良いサービス過ぎると感じる）	葉山町	協会・経済団体	10人未満
179	受け入れ側の意思改革。土地を海外の人が簡単に買える現状の仕組みをやめる	茅ヶ崎市	飲食業	10人未満
243	季節的な集中なので、四季折々の魅力を発信し一年を通じて来てもらう仕組み	伊勢原市	他サービス業	10人未満
44	季節の観光地の状況、休日の混雑状況等情報を事前に的確に発信する。	相模原市	卸売業・小売業	10～99人
257	公共交通機関の増加。全体の質の向上(民泊に対する特別なルール等)	箱根町	旅行業	10人未満
9	外国人に対しPOPでの商品説明を英語にして、意思の疎通を図る。	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
226	タイムリーは混雑情報の提供（交通、施設）。マナー対策への周知。	箱根町	宿泊業	10～99人
189	道路の渋滞をなくす工夫が必要。また十分な駐車場の確保も必要。	箱根町	宿泊業	100人以上
261	ターンパイクの無料化(時限的措置も含めて)、町営駐車場の拡充	箱根町	飲食業	10～99人
22	登山道の整備（ピンポイントで登山についてのみ発生している）	秦野市	製造業	10～99人
31	公共交通機関の充実や、乗り捨てレンタカーの運用と道路整備	相模原市	情報通信業	100人以上

4. オーバーツーリズムの状況

ID	オーバーツーリズムに必要な取組み	所在地	業種	企業規模
38	人の良い「おもてなし」だけではなく、襟を正した規律が必要	横浜市	その他業種	
192	観光地中心部以外の場所でのイベントなどで観光客の分散化	鎌倉市	宿泊業	10～99人
206	公共交通機関、道路、観光地の財政支援による整備、有料化	箱根町	宿泊業	100人以上
13	スマートフォンを使って観光客が必要とする情報の発信	鎌倉市	卸売業・小売業	10～99人
40	各店舗がマナーの悪いお客様に声をかけることを習慣化	藤沢市	飲食業	10～99人
99	国、公共団体が外国人を含めてマナーの指導を徹底する	小田原市	製造業	100人以上
211	観光客の休日集中からの平準化の施策、別ルートの案内	小田原市	運輸業	10～99人
217	交通機関の公営化・運行経路並びに時間延長・人材確保	小田原市	卸売業・小売業	10～99人
274	日本人の倫理観が衰退しているため、子ども教育が重要	相模原市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
247	公共の交通機関であるバス、タクシーの運転手の増強	小田原市	宿泊業	100人以上
94	混雑の緩和、受入れ側の理解力を高めるための教育	小田原市	建設業	10～99人
248	混雑を避ける情報の発信、来訪者の分散の為にPR	相模原市	卸売業・小売業	10～99人
200	箱根山間部への公共交通の整備や道路幅拡幅など	小田原市	他サービス業	10人未満
101	キャンペーンやイベントを通じて理解を求める	大和市	その他業種	100人以上
170	一般道路をホコ天のように歩く観光客への対策	小田原市	製造業	10人未満
214	受入れ側の人員確保。AIを活用した無人化。	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
224	民間任せにしない、行政の主体的な関与	箱根町	土産物小売	10～99人
230	混雑状況の発信、シェアリングサービス	横浜市	運輸業	100人以上
235	箱根で特に感じるライドシェアが必要	小田原市	他サービス業	10人未満
123	ツアー客にマナーをいかに教え込むか	藤沢市	宿泊業	10人未満
278	交通機関の整備や、EXの導入など。	藤沢市	宿泊業	10～99人
118	道路の渋滞をなんとかしてほしい。	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
1	観光客への渋滞や混雑情報の提供	箱根町	協会・経済団体	10～99人
194	外国人の登用。入館規制の緩和。	箱根町	飲食業	10人未満
155	渋滞は仕方ないと思っています	鎌倉市	建設業	10人未満

4. オーバーツーリズムの状況

ID	オーバーツーリズムに必要な取組み	所在地	業種	企業規模
223	解りやすい看板の設置を増やす	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
265	観光案内所の増設や通訳士増員	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
2	周辺の情報発信による分散化	横浜市	協会・経済団体	10～99人
134	地域内での観光ルートの開拓	鎌倉市	卸売業・小売業	10人未満
176	ゴミ箱の設置、喫煙所の設置	藤沢市	情報通信業	100人以上
279	文化の違いを理解すること	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
60	マナー・ルールの明確化	藤沢市	建設業	10人未満
64	地域、行政での啓蒙活動	鎌倉市	製造業	100人以上
152	公共交通機関の利用促進	鎌倉市	卸売業・小売業	10～99人
219	外国人を受け入れる体制	秦野市	その他業種	10～99人
159	交通規制や道路に整備	鎌倉市	宿泊業	10～99人
177	交通機関の整備、警備	藤沢市	その他業種	10人未満
185	自治体の関与が必要	藤沢市	漁業	10人未満
191	交通インフラの拡充	箱根町	宿泊業	100人以上
198	イベント規模の縮小	逗子市	協会・経済団体	10人未満
255	多言語の説明書設置	相模原市	飲食業	10人未満
271	交通網、手段の確保	箱根町	旅行業	100人以上
55	現地担当者の確保	平塚市	旅行業	10人未満
144	道路渋滞の解消	鎌倉市	運輸業	10～99人
190	道路の渋滞解消	箱根町	飲食業	10人未満
216	高付加価値事業	箱根町	宿泊業	10人未満
17	マナーの周知	横浜市	協会・経済団体	10人未満
74	SNSの排除	横須賀市	スポーツ・レクリ・博物美術	10人未満

5. 旅行者の増減と動向

Q. 昨年の同時期（7月～9月）と比較して、国内・訪日の旅行者の増減のご所感をお聞かせください。

図)国内旅行者の増減

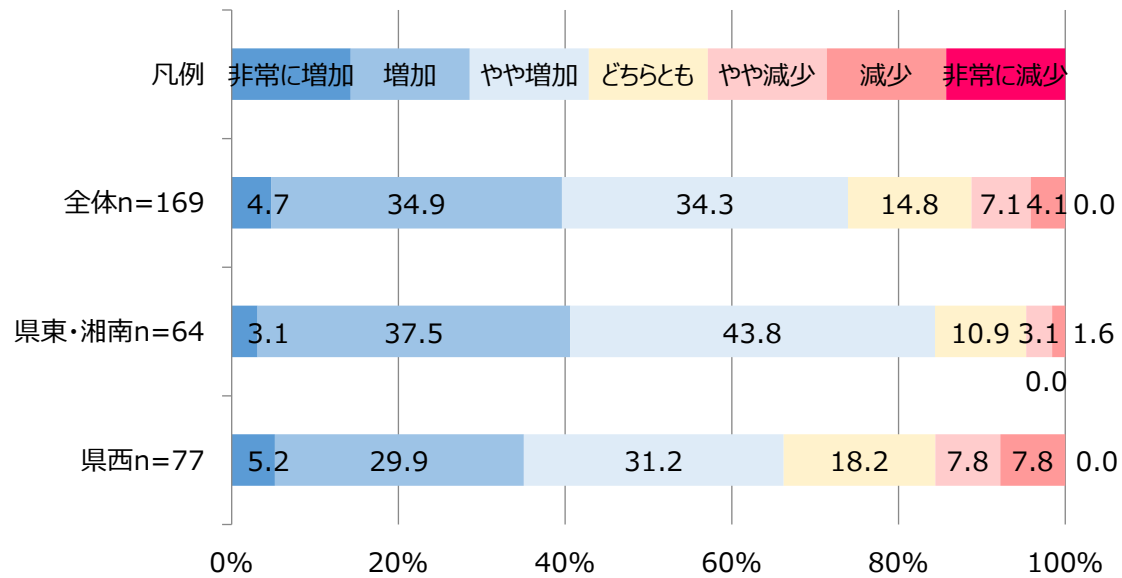
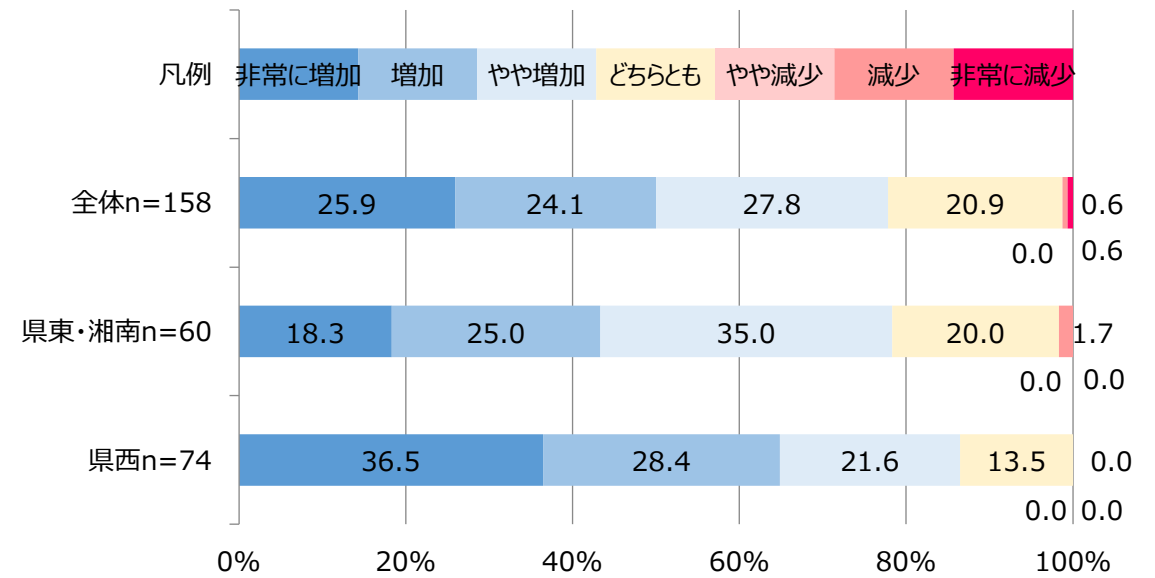


図)訪日旅行者の増減



- 全体の7割強で国内旅行者の増加に反応が見られる。
- エリア別の傾向差は明確ではないが、前回調査と同様に関東・湘南エリアでの状況がより良好な可能性がある。

- 全体の8割強で増加に反応が見られ、前回調査に引き続いて訪日旅行者が堅調に増加していることが分かる。
- 両エリアともに8割前後が増加と判断しており、関西においては減少への回答はゼロであった。

※ 関東・東北エリアはサンプル数が不足しているため個別の集計は非掲載

5. 旅行者の増減と動向

- 国内旅行者ではコロナ禍での行動制限を経て順調に来訪が増加しているがツアーや団体の回復は道半ばと言え（もう戻らないとの意見もある）、コロナ禍以前には戻り切っていないとする意見が多い。更に、旅行者あたりの消費金額が抑制的であり、人数ベースでは増加するものの若者来訪者の増加や物価高騰などもあって売上に直結しづらい状況もある。また、行動制限が無くなったことにより、旅行者の移動範囲が遠方まで広がったことで、東京・神奈川の旅行者が遠方の有力観光地に流出してしまっているとの見方もある。
- 訪日旅行者も順調に増加しており、春先の再開以降目立っていた欧米豪・台湾、アジアなどの来訪者に加えて、中国からも徐々に戻りつつあり、コロナ禍以前に比べて国籍が多様化している。動向としては円安の影響で消費意欲は高く、国内旅行者と比べて高単価な消費が目立つ。また、いくつかの意見として、体験型を好む傾向、団体よりも小グループ・家族・個人旅行の増加傾向と言った動向の変化も確認できる。

自由回答抜粋) 国内旅行者の動向

ID	国内旅行者の変化や現在の動向	国内増減	所在地	業種	企業規模
213	今年度春先より会社を経営している方々の来館が極端に減った。（ちょうど決算時期やゼロ金利融資返済スタート等）原因ではないかと感じている。上記に代わり医療法人、ドクター、開業医のお客が増えている。その為消費単価に変化（経営者→飲料などの消費多い・医療→夜間なども呼び出される事もある為か酒類等も控え気味）	どちらも	箱根町	宿泊業	100人以上
137	遠方からの旅行者が増加していると感じています。高齢者が圧倒的に多いと感じます。高齢者でもマナーの悪い方がまだまだ多いです。（立入り禁止の所に入る、大声で会話する等）高齢者のマナーの悪さは由々しき問題です。（全てが悪いわけではありませんが）	増加	鎌倉市	その他業種	10～99人
81	高齢者の旅行が、コロナ渦前に比べて、激減している。 それについては、今後解消されるとは考えられない。 団体旅行については、回復すると考えられます。個人旅行も回復すると考えられますが、こちらは景気次第と考えます。	増加	湯河原町	宿泊業	10人未満
89	皆いかに得をするかばかりで、今までなら食事と飲み物を注文だったが今は、食事のみでボリューム有るものを、皆でシェア…。その割りクレーマーが物凄い増えた…。難癖着けて値引きやサービスを求める人が多すぎる	増加	横須賀市	飲食業	10人未満
44	キャンプ場が多くあり、ブームでもあるので車の渋滞を引き起こしている、又サイクリング、オートバイで訪れる人もおり道路幅も狭く危険を避け、徐行するので渋滞を引き起こす。	増加	相模原市	卸売業・小売業	10～99人
104	5類移行後より観光マインドは上昇していると思われる。一方、この数年は遠方への旅行を控えていた反動から、関東近郊から神奈川への観光は少ないと感じている。	やや増加	小田原市	運輸業	10～99人
53	様々なイベントが開催されるようになり、トータルの参加者は増加しているように見えるが、域外の参加者というより域内の住民の動きのようにも見える。	どちらも	寒川町	協会・経済団体	10人未満
145	不安げな声で混雑具合などを尋ねる内容の電話質問等が増えています。今まで非常に慎重だった人が今後は外出される機会が増えるのではないのでしょうか。	やや増加	鎌倉市	その他業種	10～99人

5. 旅行者の増減と動向

ID	国内旅行者の変化や現在の動向	国内増減	所在地	業種	企業規模
54	周辺に有名な観光地がないこともあり訪日旅行者数は元々少ない。今後はエージェントとのつながりを強化し訪日旅行者がより訪れるようにしたい。	やや減少	厚木市	宿泊業	10～99人
200	箱根に来る観光客層が低年齢化してるように思われる。客数は増えているようだが、宿泊客や客単価は減少しているのではないか。	やや増加	小田原市	他サービス業	10人未満
13	以前は季節に合わせた観光名所に人が集まっていたが、コロナ明け後は主だった名所に常に観光客が来ているように感じる。	やや増加	鎌倉市	卸売業・小売業	10～99人
163	コロナの行動制限があった時には、三密を避けハイキングをしに来る方が大量にいたが、現在はコロナ前の状況に戻っている。	どちらとも	厚木市	医療、福祉	10人未満
111	移動制限期間中に、近場のそれまであまり目立たなかった地域にも目が向くようになったように感じる	やや増加	山北町	飲食業	10人未満
187	やはり円安による渡航費や滞在費の費用が高騰しているため、国内旅行にシフトした方が多いと思う。	増加	小田原市	他サービス業	10人未満
45	まだまだコロナ前の様なお土産を堂々と買って帰る雰囲気が弱く、自家消費分の買い物がメイン。	非常に増加	湯河原町	卸売業・小売業	10人未満
120	国内旅行は団体旅行の大幅減少。訪日旅行は元々少ないのでコロナ前の水準に戻った程度	やや増加	湯河原町	宿泊業	10～99人
257	インバウンド旅行者が増え、国内旅行者が来町を避けるコロナ禍前の状況に戻ったか??	やや減少	箱根町	旅行業	10人未満
46	昨年よりも旅行者が増えていると思う（街に観光客らしき方を見かけるようになった）	やや増加	湯河原町	宿泊業	10人未満
82	コロナ時は家族連れが多い傾向が見られたが、グループでの利用が少しずつ増え始めた	どちらとも	逗子市	宿泊業	10～99人
105	弊社の所属地域においては、訪日旅行者の動きは特にここ数年大きな変化は見られない	やや減少	横浜市	他サービス業	100人以上
150	コロナがおさまり徐々に週末を中心に増加はしていますが、前年に比べ横ばい。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	100人以上
167	これまでは減ってしまっていたツアー、団体客が少しずつだが戻ってきている。	増加	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
196	コロナの自粛が終わり、大型観光地への旅行が優先されているように感じる。	増加	秦野市	その他業種	10～99人
19	観光資源が少ない地域なので、ホテルで癒しの時間を過ごす方が多いです。	やや増加	相模原市	宿泊業	100人以上
112	酔っぱらって大きな声で騒いでる観光客もチラホラで出して治安悪化が心配	非常に増加	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
153	やや利用者は減少している。特に団体の利用が減少し、回復が見られない。	やや減少	相模原市	他サービス業	10～99人
266	相模原市は山梨への通過点であり直接の観光客の取り込みはできていない。	どちらとも	相模原市	製造業	10～99人
267	旅行キャンペーンが終了しているものの、昨年と比べ予約数は増加している	増加	箱根町	宿泊業	100人以上
10	個人旅行はコロナ前の水準に戻っているが、団体旅行は回復していない。	増加	横浜市	宿泊業	100人以上
85	コロナが落ち着き、訪日外国人の観光客数は増加していると感じています	やや増加	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
166	日帰り旅行と思える旅行者が多く感じる。土産品等の購入は控えめです。	増加	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
75	国内観光客の数はあまり変わっていない。むしろ減っている感がある。	減少	箱根町	宿泊業	100人以上
190	増えているが若年層の増加が多く、売上にはつながりづらく感じている	増加	箱根町	飲食業	10人未満

5. 旅行者の増減と動向

ID	国内旅行者の変化や現在の動向	国内増減	所在地	業種	企業規模
237	コロナ禍では若者が多くみられたが、通常の年齢構成に戻っている	増加	箱根町	他サービス業	100人以上
119	スマートフォンの活用が非常に増えており目的型の来訪を感じる	増加	横須賀市	飲食業	10人未満
21	イベントへの人出、観光地への人出が驚くほど増えています。	増加	横浜市	協会・経済団体	10～99人
65	マスク必須だった頃に比べると購買欲や消費が上向きだと思う	やや増加	茅ヶ崎市	飲食業	100人以上
147	年配者夫婦の旅行者や歩くイベントなどの参加者が増えている	増加	小田原市	宿泊業	10人未満
157	国内、特に短距離旅行者は、特に、増えていると感じている。	やや増加	海老名市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
169	日帰り利用は非常に伸びているが宿泊は施設によりさまざま	どちらとも	山北町	宿泊業	10～99人
226	旅行支援がなくなり神奈川や東京からの集客が減ったこと。	やや増加	箱根町	宿泊業	10～99人
69	コロナ禍以前には戻っていないと感覚的には思われる。	増加	横須賀市	飲食業	10人未満
83	コロナで制限されていた他県からのお客様が増えている	増加	横須賀市	卸売業・小売業	10人未満
86	増えているとは思いますが、急激に増えたという程でもない	やや増加	二宮町	その他業種	10人未満
130	価格改正を行なった事により客層が変化しております。	やや増加	湯河原町	宿泊業	10～99人
278	国内の旅行は増えているが、インバウンドは微増です。	増加	藤沢市	宿泊業	10～99人
247	国内地方へ遠出できるようになり、選択肢が増えた。	どちらとも	小田原市	宿泊業	100人以上
15	国外や県外へお客様が流れてしまった感じがする。	どちらとも	藤沢市	農業、林業	10人未満
28	ハイキング、キャンプのお客さんの増加（国内）。	やや増加	相模原市	協会・経済団体	10人未満
47	コロナ化影響もあり、海外傾向が強まると考える。	どちらとも	真鶴町	その他業種	100人以上
189	訪日旅行者の増加に伴い、若干控える傾向にある。	やや増加	箱根町	宿泊業	100人以上
227	より価値観の高い商品を求める傾向になっている。	増加	横浜市	宿泊業	100人以上
228	国内の場合はイベント開催に左右される面がある。	やや増加	大磯町	その他業種	100人以上
98	大きな変化はありませんが、増加傾向と思います	非常に増加	湯河原町	宿泊業	100人以上
202	旅行支援がなくなりと同時にインバウンドの復活	減少	箱根町	宿泊業	10～99人
212	コロナの5類移行以後、旅行者が増えてきている	増加	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
220	コロナ後により少しずつ国内旅行者が増えている	やや増加	真鶴町	協会・経済団体	10人未満

5. 旅行者の増減と動向

ID	国内旅行者の変化や現在の動向	国内増減	所在地	業種	企業規模
230	コロナ禍前の状況に近い状況まで回復している。	増加	横浜市	運輸業	100人以上
24	徐々に地方からの観光需要が上がってきている	やや増加	横浜市	宿泊業	100人以上
32	著名な観光地ではないので変化を感じられない	どちらとも	座間市	他サービス業	10人未満
36	高級なホテル 旅館に宿泊する人が増えている	やや増加	横浜市	他サービス業	10～99人
37	国内は20～30名の小団体の需要がある。	非常に増加	湯河原町	宿泊業	10～99人
159	コロナ収束後、以前の来訪者数に戻りつつある	増加	鎌倉市	宿泊業	10～99人
165	ケチな人が増えた、安価を求める人が多すぎる	どちらとも	葉山町	協会・経済団体	10人未満
215	コロナ期よりも増えているものの、勢いはない	どちらとも	箱根町	宿泊業	10～99人
243	単独登山からグループでの登山客が増えている	やや増加	伊勢原市	他サービス業	10人未満
262	コロナウイルスの鈍化によりやや増加している	やや増加	小田原市	運輸業	100人以上
182	団体利用がコロナ禍前の水準に戻りつつある	やや増加	大磯町	宿泊業	100人以上
191	個人客は例年並みに回復 団体客は8割程度	やや増加	箱根町	宿泊業	100人以上
195	昨年の旅行支援事業に比較し、減少している	やや減少	箱根町	宿泊業	100人以上
218	遠くからお越しになる方が、増えたと感じる	増加	箱根町	宿泊業	10人未満
68	観光バスがコロナ禍以前に戻らない印象。	やや増加	横須賀市	他サービス業	100人以上
72	コロナ明けととらえて動きが活発である。	増加	寒川町	飲食業	100人以上
78	コロナ明けで明確に宿泊客が増えている	増加	湯河原町	不動産業・物品賃貸業	10人未満
232	団体より個別の旅行者が多くなっている	やや増加	山北町	協会・経済団体	10人未満
234	観光地として飽きが来てるように感じる	やや増加	箱根町	卸売業・小売業	100人以上
79	近隣（首都圏）での国内旅行者の増加	増加	秦野市	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
143	お客様の問い合わせは増えています。	増加	山北町	宿泊業	10人未満
168	コロナ前（以上）となってきた。	やや増加	藤沢市	宿泊業	100人以上
250	コロナ明けの遠方からの客足の増加。	やや減少	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上
156	ビジネス層があきらかに減っている	やや減少	藤沢市	宿泊業	100人以上

5. 旅行者の増減と動向

自由回答抜粋) 訪日旅行者の動向

ID	訪日旅行者の変化や現在の動向	訪日増減	所在地	業種	企業規模
75	2018年前は①台湾②韓国③中国の順位だったが、現在は①アメリカ②台湾③オーストラリアと欧米系が増えている。また、その他インドやスランカ、フランスなど多国籍にいろんな国からのツアーや2家族単位の旅行が増えている。2家族単位については羽田空港からホテル・観光、西エリアに移動して関西空港から帰る方もいて、白タクで移動する外国人観光客が多くなってきた。	増加	箱根町	宿泊業	100人以上
13	今年春頃までは欧米諸国からの観光客が多かったが、夏前あたりから中国からの観光客が増加、10人乗りくらいの大型ハイヤーの路上駐車が多々見られると共に、道路状況の悪化に繋がっているとみられる。	非常に増加	鎌倉市	卸売業・小売業	10~99人
111	訪日客の目的が多様化してきている中で、今までと違う発想で情報発信する取り組みができていくか否かで、各地域の差がこれから出てくるように思う	どちらとも	山北町	飲食業	10人未満
213	為替を優位に感じる国からの訪日旅行者は高単価客室、消費も良い。あまり感じない国との差を消費、選ぶ価格帯のお部屋などではっきりしている。	増加	箱根町	宿泊業	100人以上
166	海外からの旅行者は予想外に多く増加傾向が続いている。宿泊、飲食業界は潤ってきていると思うが、関連するところでの動きは見られない。	非常に増加	小田原市	卸売業・小売業	10人未満
145	昨年から今年にかけて欧州や台湾・韓国・タイなどからの旅行者が多い印象でしたが、米国や中国からの旅行者が増えてきている印象です。	増加	鎌倉市	その他業種	10~99人
167	コロナ禍以降、ほぼ見ることのなかった外国人旅行客の姿をたまに見かける。ツアー客も見かけるようになった。	やや増加	川崎市	卸売業・小売業	10~99人
279	スマホの検索や翻訳が充実していて、英語が通じない国の旅行者も、大きく観光に困ることがないように感じる。	非常に増加	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10~99人
81	円安の間は、外国人の旅行者は増え続けると考えられますが、今後どうなっていくかは、わからない。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	10人未満
89	超裕福層の中国人が減ったし中国人が中国人と解らないようにするためか、英語で話す人が増えた	やや増加	横須賀市	飲食業	10人未満
202	マレーシア・インドネシア・インドなど後進国が旅行に来れる程に国力が伸びて来ていると思う。	非常に増加	箱根町	宿泊業	10~99人
137	特に欧米の方が多く感じます。日本人よりもマナーを守って行動しているように見受けられます。	非常に増加	鎌倉市	その他業種	10~99人
179	これまで来れなかった国や層の人が増えている。日本におけるマナーが少しずつ理解されている	非常に増加	茅ヶ崎市	飲食業	10人未満
25	日本の文化に理解のある方、もしくは深く理解したいと考える方が増加したように感じます	非常に増加	横浜市	他サービス業	10人未満
104	海外旅行が緩和されたことや円安の影響などにより、訪日観光客は非常に多いと感じる。	非常に増加	小田原市	運輸業	10~99人
119	大きくは変化していない。利用する金額は円安の影響で国内ユーザー以上に単価が高い	やや増加	横須賀市	飲食業	10人未満

5. 旅行者の増減と動向

ID	訪日旅行者の変化や現在の動向	訪日増減	所在地	業種	企業規模
212	欧米系の旅行者は増えてきているが、中華系の旅行者は以前の状況にはまだまだである	やや増加	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
187	以前は訪日団体の旅行者が多かったが、現在は個人旅行者が増えているように思う。	増加	小田原市	他サービス業	10人未満
112	買い物はもちろんですが、体験することにお金を使っているような気がします。	非常に増加	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
21	大型客船での訪日も増え、観光地以外でも交通機関等で利用が増えています。	増加	横浜市	協会・経済団体	10～99人
233	増えているが受け入れ態勢はが不備である/インフラ・案内の不整備など諸々	増加	箱根町	協会・経済団体	10～99人
265	コロナ渦で来れなかった海外の方の来日が一巡すれば、少しは落ち着くかな	非常に増加	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	10～99人
206	海外旅行者数の増加。インターネット、SNSを通じた情報量の増加	非常に増加	箱根町	宿泊業	100人以上
247	箱根・小田原、富士山方面での観光を希望される団体が増えてきた。	やや増加	小田原市	宿泊業	100人以上
182	回復傾向にはあるが、コロナ禍前の水準には回復しきれていない。	増加	大磯町	宿泊業	100人以上
9	全体的に増えているが、最近近隣アジアの観光客が増えている。	やや増加	川崎市	卸売業・小売業	10～99人
12	以前程物販にお金を使わないが日本人よりはお金を使う人もいる	やや増加	藤沢市	卸売業・小売業	10人未満
83	SNSをみて、海外から訪問してくださる外国人観光客が増えた	増加	横須賀市	卸売業・小売業	10人未満
226	個人客を中心に販売促進をしなくても少しずつ増えてきている。	増加	箱根町	宿泊業	10～99人
236	小田原駅には増えているが小田原市内の観光と結びついていない	非常に増加	小田原市	情報通信業	10～99人
11	欧米系中心に増加傾向だが全体に占める割合は依然として低い	やや増加	藤沢市	運輸業	100人以上
196	訪日旅行者が観光する要素がない町なので、以前も今もこない		秦野市	その他業種	10～99人
200	訪日旅行者数は増えていると思われるが詳細は分かりません。	非常に増加	小田原市	他サービス業	10人未満
252	個人や少人数、家族単位での旅行が増えているように感じる。	やや増加	相模原市	不動産業・物品賃貸業	10人未満
37	訪日は観光要素が温泉だけだと薄く、知名度も低いと思う。	どちらとも	湯河原町	宿泊業	10～99人
243	在日外国人ではなく、旅行者の姿も見かけるようになった。	やや増加	伊勢原市	他サービス業	10人未満
78	コロナ時期よりは増えているがコロナ前よりは少ない印象	どちらとも	湯河原町	不動産業・物品賃貸業	10人未満
208	アジア系だけでなく欧米/ヨーロッパ系の方たちも増えた	増加	鎌倉市	製造業	100人以上
237	中国以外は増えているが中国が回復すればほぼコロナ前同様	やや増加	箱根町	他サービス業	100人以上

5. 旅行者の増減と動向

ID	訪日旅行者の変化や現在の動向	訪日増減	所在地	業種	企業規模
10	回復傾向にあるが、コロナ前の水準には戻っていない。	やや増加	横浜市	宿泊業	100人以上
86	増えていると思うが、急激に増えたという程でもない	やや増加	二宮町	その他業種	10人未満
120	訪日旅行は元々少ないのでコロナ前の水準に戻った程度	増加	湯河原町	宿泊業	10～99人
24	徐々にアジアを中心に観光需要が上がってきている	やや増加	横浜市	宿泊業	100人以上
82	インバウンドの増加の動きは直接反映されていない	やや増加	逗子市	宿泊業	10～99人
121	会員制ホテルの為、訪日旅行者は受けしていない。		湯河原町	宿泊業	100人以上
139	道を歩いている外国人旅行者は増えたように見える		鎌倉市	飲食業	10人未満
195	地域のが拡大している。今後、中国の復活を見込む	非常に増加	箱根町	宿泊業	100人以上
227	グループ旅行が減り、個人旅行が増えている印象。	増加	横浜市	宿泊業	100人以上
44	サイクリングや歩行で訪れる人が見受けられる	やや増加	相模原市	卸売業・小売業	10～99人
147	年配者夫婦や子供連れのファミリーも増えている	増加	小田原市	宿泊業	10人未満
230	コロナ禍前の状況に近い状況まで回復している。	非常に増加	横浜市	運輸業	100人以上
32	著名な観光地ではないので変化を感じられない	どちらとも	座間市	他サービス業	10人未満
130	滞在型の宿泊が増えて行くと考えております。	やや増加	湯河原町	宿泊業	10～99人
255	個人客、家族客がチラホラ来店してきている？	やや増加	相模原市	飲食業	10人未満
261	欧米系に加えて最近はアジア系が増加している	非常に増加	箱根町	飲食業	10～99人
2	欧米・アジアの観光客が増加。船旅の復活。	非常に増加	横浜市	協会・経済団体	10～99人
107	2019年比でも2～3倍に増えています。	非常に増加	川崎市	娯楽業	100人以上
150	ネット予約を中心に少し増加をしています。	やや増加	湯河原町	宿泊業	100人以上
203	諸外国の人が格段に増えているように感じる	増加	鎌倉市	その他業種	10～99人
262	インバウンド解禁に伴い非常に増加している	非常に増加	小田原市	運輸業	100人以上
267	旅行会社経由の予約をメインに増加している	非常に増加	箱根町	宿泊業	100人以上
19	ビジネス利用の方が主に利用しています。	増加	相模原市	宿泊業	100人以上
169	徐々に増えてきてはいるが、まだまだ少数	やや増加	山北町	宿泊業	10～99人
36	欧米の旅行者が増えているように感じる	やや増加	横浜市	他サービス業	10～99人
47	コロナ化の反動から増加が見込まれる。	やや増加	真鶴町	その他業種	100人以上

5. 旅行者の増減と動向

ID	訪日旅行者の変化や現在の動向	訪日増減	所在地	業種	企業規模
164	マレーシア、台湾、韓国のお客様が回復	どちらとも	三浦市	宿泊業	10～99人
168	中国が鈍化しているものの各国増加傾向	やや増加	藤沢市	宿泊業	100人以上
28	訪日旅行者はほとんど見られない。	非常に減少	相模原市	協会・経済団体	10人未満
76	小グループ化、個人旅行へのシフト	やや増加	海老名市	運輸業	10～99人
93	ツアー企画の問合せが多くなった。	やや増加	川崎市	協会・経済団体	10人未満
159	特に、外国人観光客が急増している	非常に増加	鎌倉市	宿泊業	10～99人
163	訪日旅行者は普段より見かけない。	どちらとも	厚木市	医療、福祉	10人未満
191	10%増加 国籍も多様化している	増加	箱根町	宿泊業	100人以上
264	円安の影響により、高単価での利用	非常に増加	箱根町	他サービス業	100人以上
153	訪日旅行者はもともと皆無に近い		相模原市	他サービス業	10～99人
228	中国からの旅行者が目立ちます。	どちらとも	大磯町	その他業種	100人以上
244	中国本土からの訪日が減っている	非常に増加	藤沢市	飲食業	10～99人
257	弊社に関しては減少かと感じる。	増加	箱根町	旅行業	10人未満
271	国内旅行も海外同様復活している	非常に増加	箱根町	旅行業	100人以上
278	ビジネストリップが中心である。	やや増加	藤沢市	宿泊業	10～99人
52	お金を以前より使う様になった	増加	藤沢市	旅行業	10人未満
65	アジア系の方が増えている感触	やや増加	茅ヶ崎市	飲食業	100人以上
232	当地域にも少しずつ来訪がある	やや増加	山北町	協会・経済団体	10人未満
1	欧米豪を中心に増えている。	非常に増加	箱根町	協会・経済団体	10～99人
106	コロナ過前の95%まで復活	非常に増加	湯河原町	他サービス業	10～99人
144	体験型の旅行が好まれている	増加	鎌倉市	運輸業	10～99人
156	外国人観光客は増加を感じる	やや増加	藤沢市	宿泊業	100人以上
214	マナーの良い欧米系が増加。	非常に増加	箱根町	スポーツ・レクリ・博物美術	100人以上